

パーツ料金表

※取扱説明書を参考に、ご購入希望のパーツNO・数量を記載の上、以下の宛先までご連絡をお願い致します。

info@spalding.co.jp

送料・手数料を含めたお見積り金額をメールにて返答させていただきます。

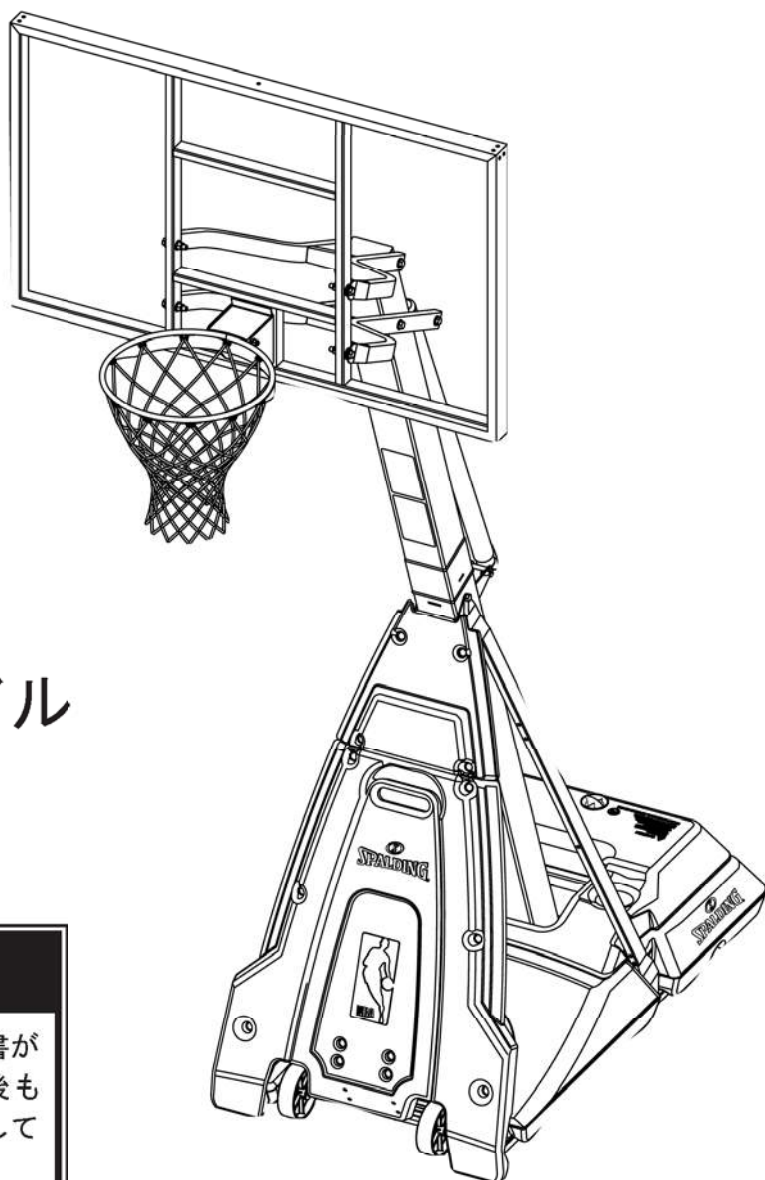
バックボード 品名	品番	パーツ #	必要数	パーツ品番	パーツ名	税抜価格	税込価格
ザ・ビースト	74560JP	1	1	600076	上段タンク	5,990	6,469
ザ・ビースト	74560JP	2	1	901183	ボトムボール	9,190	9,925
ザ・ビースト	74560JP	3	1	901184	トップボール	12,050	13,014
ザ・ビースト	74560JP	4	2	908459	フロントストラット（穴あり）	5,850	6,318
ザ・ビースト	74560JP	5	2	908699	リアストラット（穴なし）	2,780	3,002
ザ・ビースト	74560JP	B1	4	265523	ボルト	60	65
ザ・ビースト	74560JP	B2	12	203309	ワッシャー	30	32
ザ・ビースト	74560JP	B3	2	203041	ナット	20	22
ザ・ビースト	74560JP	B4	2	203331	ボルト	50	54
ザ・ビースト	74560JP	B5	4	205593	ナット	20	22
ザ・ビースト	74560JP	B6	1	206340	ナット	30	32
ザ・ビースト	74560JP	B7	4	202602	ワッシャー	10	11
ザ・ビースト	74560JP	B8	1	206304	ボルト	1,020	1,102
ザ・ビースト	74560JP	B9	1	208617	ボルト	60	65
ザ・ビースト	74560JP	B10	2	203218	ワッシャー	20	22
ザ・ビースト	74560JP	B11	1	207610	ナット	20	22
ザ・ビースト	74560JP	10	2	600074	ホイール	350	378
ザ・ビースト	74560JP	11	1	600079	移動用ハンドル	9,540	10,303
ザ・ビースト	74560JP	12	1	800373	U-ブラケット	260	281
ザ・ビースト	74560JP	13	1	908466	ホイールブラケット	1,840	1,987
ザ・ビースト	74560JP	14	1	206948	ブラケット	190	205
ザ・ビースト	74560JP	15	1	206956	ディスク	40	43
ザ・ビースト	74560JP	16	1	908513	ストラット	2,730	2,948
ザ・ビースト	74560JP	17	1	206082	ロッド	430	464
ザ・ビースト	74560JP	18	2	908460	チューブ	490	529
ザ・ビースト	74560JP	W1	2	200514	ボルト	40	43
ザ・ビースト	74560JP	W2	12	203041	ナット	20	22
ザ・ビースト	74560JP	W3	4	203299	ワッシャー	30	32
ザ・ビースト	74560JP	W4	2	265563	ボルト	60	65
ザ・ビースト	74560JP	W5	1	203330	ボルト	70	76
ザ・ビースト	74560JP	W6	2	205593	ナット	20	22
ザ・ビースト	74560JP	W7	1	206252	ボルト	20	22
ザ・ビースト	74560JP	W8	8	203277	ボルト	60	65
ザ・ビースト	74560JP	W9	2	207550	ナット	140	151
ザ・ビースト	74560JP	W10	1	202274	スペーサー	60	65
ザ・ビースト	74560JP	20	1	700009	ハンドル	360	389
ザ・ビースト	74560JP	21	1	80034403	スクリュージャック	5,420	5,854
ザ・ビースト	74560JP	22	1	60016401	スリーブ	800	864
ザ・ビースト	74560JP	23	1	600165	キャップ	30	32
ザ・ビースト	74560JP	24	1	202528	ハンドルピン	70	76
ザ・ビースト	74560JP	E1	1	201518	ボルト	20	22
ザ・ビースト	74560JP	E2	1	203099	ナット	20	22
ザ・ビースト	74560JP	30	1	908508	アッパーエレベーターチューブ	3,520	3,802
ザ・ビースト	74560JP	31	1	908509	ローワーエレベーターチューブ	4,340	4,687
ザ・ビースト	74560JP	32	1	9295601	バックボード	53,620	57,910
ザ・ビースト	74560JP	33	2	700012	キャップ	180	194
ザ・ビースト	74560JP	34	4	208482	スペーサー	110	119
ザ・ビースト	74560JP	35	1	20755201	パッド	50	54
ザ・ビースト	74560JP	A1	4	205711	ボルト	90	97
ザ・ビースト	74560JP	A2	7	206340	ナット	30	32
ザ・ビースト	74560JP	A3	14	203474	ワッシャー	20	22
ザ・ビースト	74560JP	A4	4	201651	スペーサー	20	22
ザ・ビースト	74560JP	A5	3	207876	ボルト	220	238
ザ・ビースト	74560JP	A6	4	208251	スペーサー	10	11
ザ・ビースト	74560JP	40	1	908476	リング	8,900	9,612
ザ・ビースト	74560JP	41	1	413-609	ネット	1,430	1,544
ザ・ビースト	74560JP	R1	4	201611	ボルト	30	32
ザ・ビースト	74560JP	R2	4	203309	ワッシャー	30	32
ザ・ビースト	74560JP	R3	4	203100	ナット	80	86
ザ・ビースト	74560JP	50	1	600077	スタジアムパッド	7,840	8,467
ザ・ビースト	74560JP	51	1	600078	スタジアムパッド	2,720	2,938
ザ・ビースト	74560JP	52	1	203124	グラウンドステーキ	390	421
ザ・ビースト	74560JP	53	1	574090	高さ調整ラベル	80	86
ザ・ビースト	74560JP	P1	10	206011	キャリッジボルト	60	65
ザ・ビースト	74560JP	P2	10	203041	ナット	20	22
ザ・ビースト	74560JP	54	1	204872	高さ表示ラベル	20	22
ザ・ビースト	74560JP		1	600075	下段タンク	14,680	15,854
ザ・ビースト	74560JP		1	220140	スクリュー	30	32
ザ・ビースト	74560JP		1	200484	スプリング	90	97
ザ・ビースト	74560JP		1	91808603	プレート	430	464
ザ・ビースト	74560JP		1	203795	ナット	80	86
ザ・ビースト	74560JP		1	202822	ボルト	100	108
ザ・ビースト	74560JP		1	202601	ワッシャー	20	22
ザ・ビースト	74560JP		1	20157801	レフトボードパッド	640	691
ザ・ビースト	74560JP		1	20157901	ライトボードパッド	640	691
ザ・ビースト	74560JP		1	201580	センターボードパッド	390	421
ザ・ビースト	74560JP		6	201596	スクリュー	40	43
ザ・ビースト	74560JP		6	202219	スクリーブプロテクター	10	11

発送日：



The Beast

オーナーマニュアル



お客様へ

こちらのオーナーマニュアルには保証書がついております。お読みいただいた後もこのオーナーマニュアルを大切に保管してください。

安全にご使用いただくためにもこの説明書をよくお読みください。
本製品のデザインおよび仕様等に関しましては品質改良のため予告なしに変更する場合があります。

仕様

品番 : 74560JP
重量 : 約158 kg
ボード : 強化ガラス製
リングポール : スチール製
タンク : プラスチック製

お問い合わせ先

スポルディング・カスタマーセンター
(株式会社ノアロジスティック内)
〒340-0813
埼玉県八潮市木曽根 1 3 5 9
TEL 048-999-1151 (平日 9:00 ~ 17:00)
Eメール info@spalding.co.jp



警

告



以下に記載されている警告事項をお読みになってご理解の上、本製品をご使用ください。

重傷事故や物損事故が生じる恐れがありますので、下記の警告事項を必ず守ってください。

- ・バックボード、サポートブレース、リングまたはネットを含め、この製品のいかなる部分にもぶら下がらないようにしてください。
- ・使用中は、使用者の顔がバックボード、リングまたはネットに触れないように十分に注意を払ってください。
顔や歯がバックボード、リング、ネットにあたると、重傷事故につながる恐れがあります。
- ・ダंकシュートはしないでください。
- ・タンクやボールで滑ったり、登ったり、遊んだりしないでください。
- ・組み立てが完了したら、タンクを水か砂で完全に満杯にしてください。
タンクが水または砂で満たされていない時は立てないでください。転倒して怪我をする恐れがあります。
- ・高さの調整または移動の際は、手や指を可動パーツに挟まれないよう注意してください。
- ・お子様にこの器具の移動や調整をさせないでください。
- ・使用する際はアクセサリ（指輪、時計、ネックレス等）を身に着けないでください。ネットに絡まる恐れがあります。
- ・タンクは、平らで、砂利またはとがったものの無い場所に置いてください。穴が開くと、漏れが生じて製品が転倒する恐れがあります。
- ・ベースタンクを有機物質の側に置かないでください。草、ごみなどは腐食や劣化の原因となります。
- ・器具（特にボール部分）を点検し、腐食の兆候（さび、点食、チッピング）の有無をチェックしてください。
- ・もし、さびがボールの内部まで浸透している場合は、直ちにボールを交換してください。
- ・毎回、使用前に製品を点検し、適切な重り、ネジ等の緩み、摩擦、腐食の兆候などをチェックして、問題があれば、修理してから使用してください。
- ・毎回、使用前に安全性をチェックしてください。
- ・風の強い日や気象条件の非常に悪い時は使用しないでください。製品が転倒する恐れがあります。
保管場所に置くか、風にさらされず、周りのものや電線に触れない所に置いてください。また、その際は製品を倒して保管してください。
- ・破損した器具は使用しないでください。
- ・説明書を読んで、適切な設置とメンテナンスを理解してください。
- ・移動させる際は製品の組み立てがずれないように注意してください。
- ・常にボールの上端にキャップを被せておいてください。
- ・タンクの水は、凍らないようにしてください。氷点下の天候では、非毒性の不凍液または砂を加えるか、タンクを完全に空にして保管してください。（塩は使用しないでください。）
- ・斜面に器具を設置する場合は、特に注意を払ってください。器具がより倒れやすくなります。
- ・タンクの上に人が立ったり座った状態、または砂利等をタンクの上にのせた状態で移動させないでください。
- ・器具が転倒する恐れがありますので、平らでない場所を移動させる場合は十分に注意してください。

安全にお使いいただくために

重傷事故や物損事故が生じる恐れがありますので、下記の注意事項を必ず守ってください。

安全にお使いいただくために、必ず所有者は利用者に以下の注意事項を伝えて、守らせてください。

- ・組み立てる際にはしご等を使用する場合は、十分に注意しておこなってください。
- ・タンクは定期的にもれがないかを確認してください。少しでももれがあると、器具が突然転倒する原因になります。
- ・ボールの組み立ては正確かつ確実におこなってください。おこなわれていない場合、使用中や移動中に結合部分から抜ける場合があります。大変危険です。
- ・悪天候、腐食、誤った取り扱いが製品の不具合を引き起こす原因につながります。

組み立てに必要なもの



組立人数 3人



巻尺



使わない段ボールや廃木材
などの床に敷けるもの



作業台



ハンマー



脚立 (2.4m)

ソケットレンチ



下記サイズのレンチかソケットレンチ、
もしくは調節式レンチ (大・小) のいづ
れかを2つ



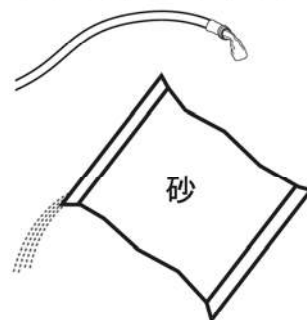
延長ソケット



プラスドライバー



約320キロの砂
もしくは約220リットルの水



安全ゴーグル



電動ドリル

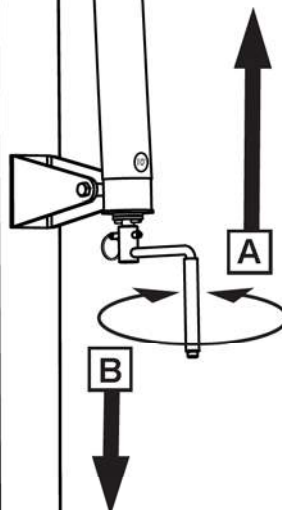


組み立てる際の注意点

- ・ 必ず大人3人以上で組み立てをおこなってください。
 - ・ 組み立て終了後は、包装資材は速やかに処分してください。
 - ・ 定期的に細かい部品がゆるんでいないかを点検してください。
 - ・ 組み立てが完了したら、水か砂で完全に満たしてください。タンクが水または砂で満たされて
いない時は製品を立てないでください。製品が転倒して負傷や事故を引き起こす原因となります。
- ※弊社は組み立てサービスを一切行っておりません。

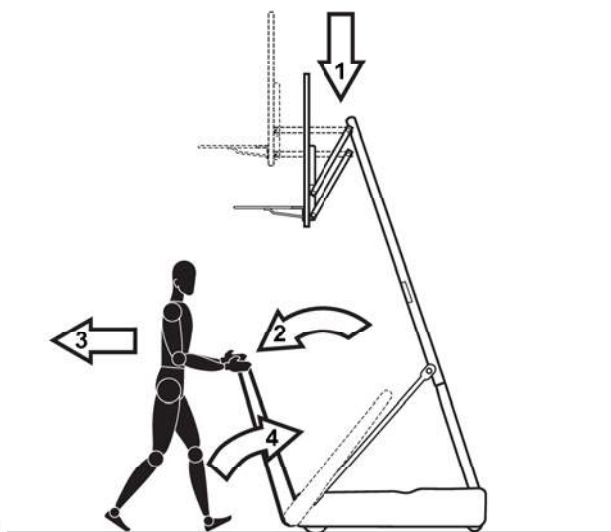
高さ調節方法

ハンドルを回すことで
リングの高さが上下します。
このバスケットゴールの高さは
228-305cmで調節可能ですが、
無理にハンドルを回して
それ以上、もしくはそれ以下の
高さにしようとするとハンドルが
壊れてしまいますので、
絶対にしないでください。



移動方法

1. リングの高さを一番下まで下げてください。
2. パッドのハンドル部分を前に引き出してください。
3. 使用場所まで移動して下さい。
4. パッドを元の位置に戻してください。
5. ゴールがきちんと安定しているかを確認してください。



※強風や荒天時には動かさないでください。
倒れると重大な事故や怪我につながる可能性があります。

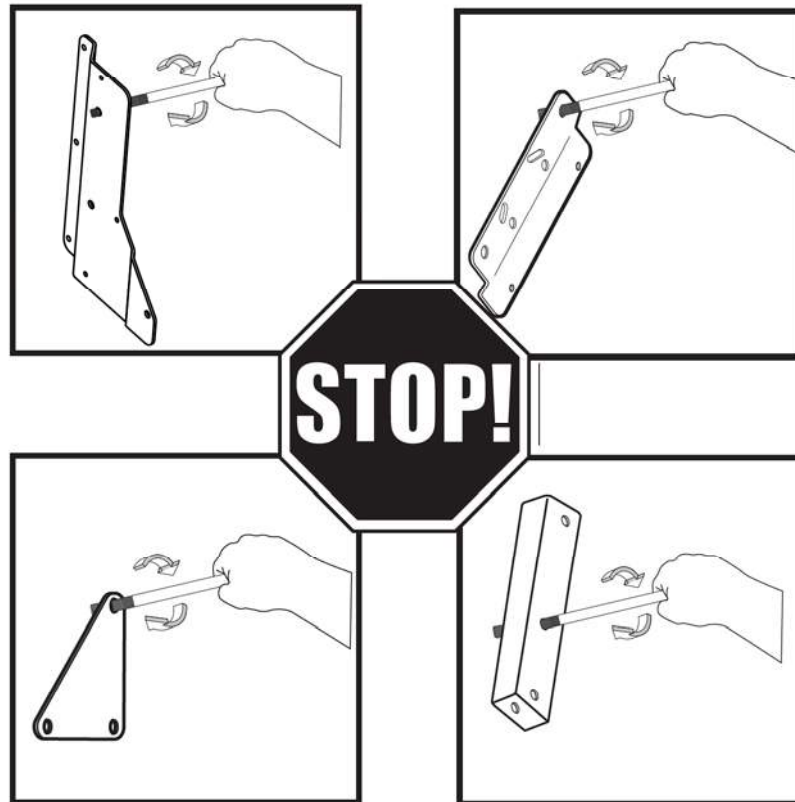
組み立てを始める前に

パーツの確認

箱からすべてのパーツを取り出してください。

ボルト・ナットなどの細かいパーツはポールの中に入っています。

ネジ通し穴の確認



塗装を施してあるパーツについては、塗装の厚みでボルトが穴に入りにくい場合がありますので、上の図のようにネジのギザギザの部分だけを穴に通し、上下左右にこねるように回してください。穴の内側の塗装がはがれて、ネジが通りやすくなります。

◇ご注意

あまり強く回し過ぎますとボルトを傷める場合があります。

図の中のパーツは本製品の形状とは異なり、本製品には含まれていないものもあります。

組立動画のご案内

組立の方法を説明している動画をyoutube上にて公開しております。

組立を行う際に、参考までにご覧ください。

◇動画QRコード

◇動画URL

<PART. 1>

<https://www.youtube.com/watch?v=CAUNSZyltiA>

<PART. 2>

<https://www.youtube.com/watch?v=sWcYc2aFltU>

PART. 1



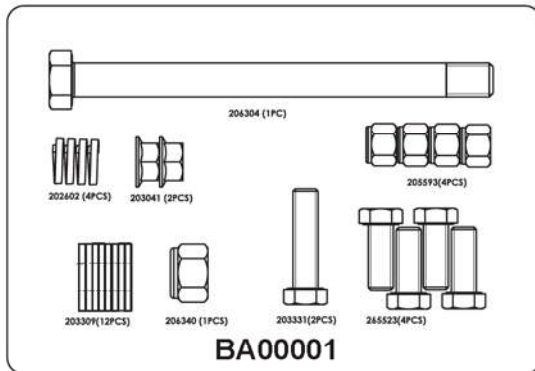
PART. 2



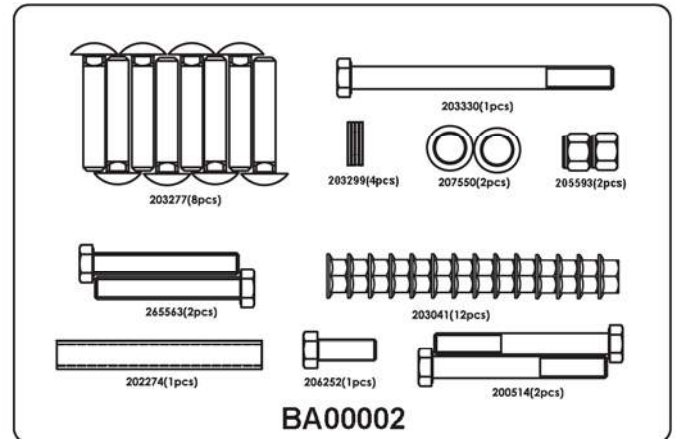
パーツ判別シート

組み立てをより簡単にするために、それぞれの工程ごとに必要なパーツが分かれて入っています。
一度に全てのパーツを開封せず、作業が進むごとに、個別に開封してください。

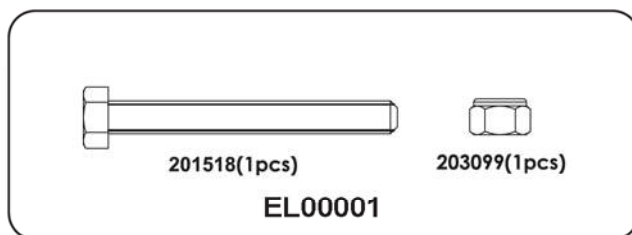
タンク & ポール組み立て用パーツ



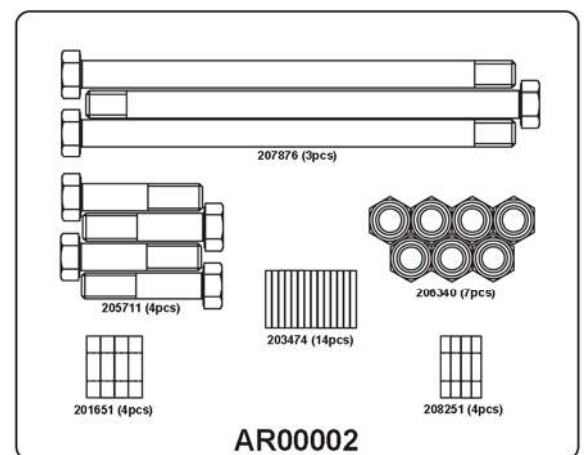
フロントホイール組み立て用パーツ



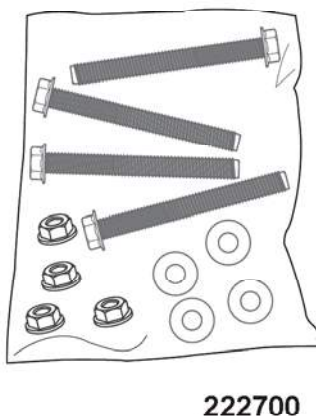
エレベーター部分接続用パーツ



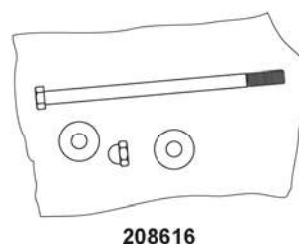
エレベーターチューブ組み立て用パーツ



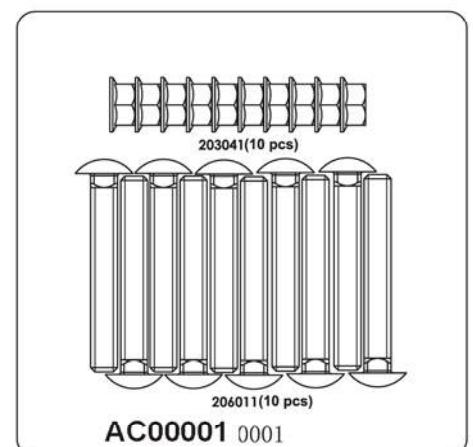
リング取り付け用



ポール組み立て用パーツ

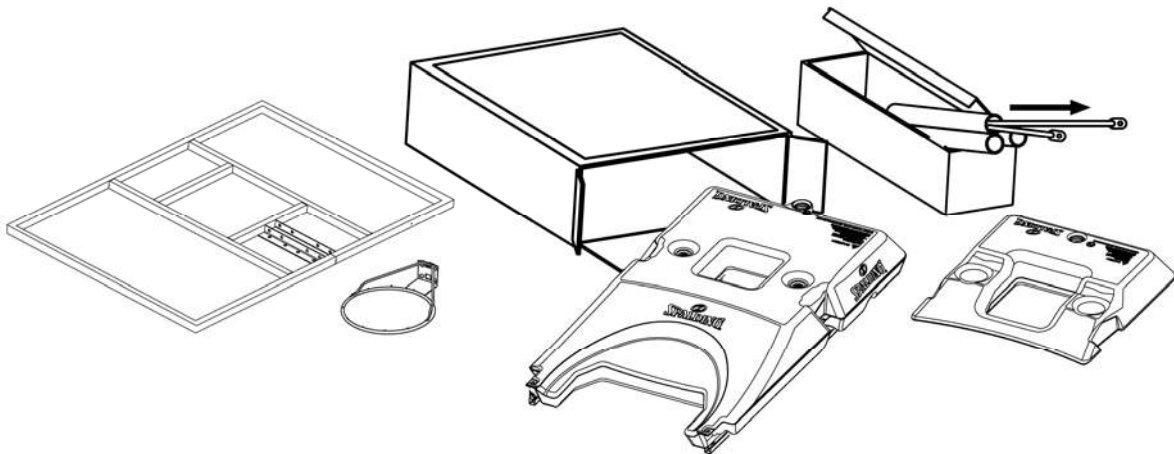


ボードパッド取り付け用パーツ



重要

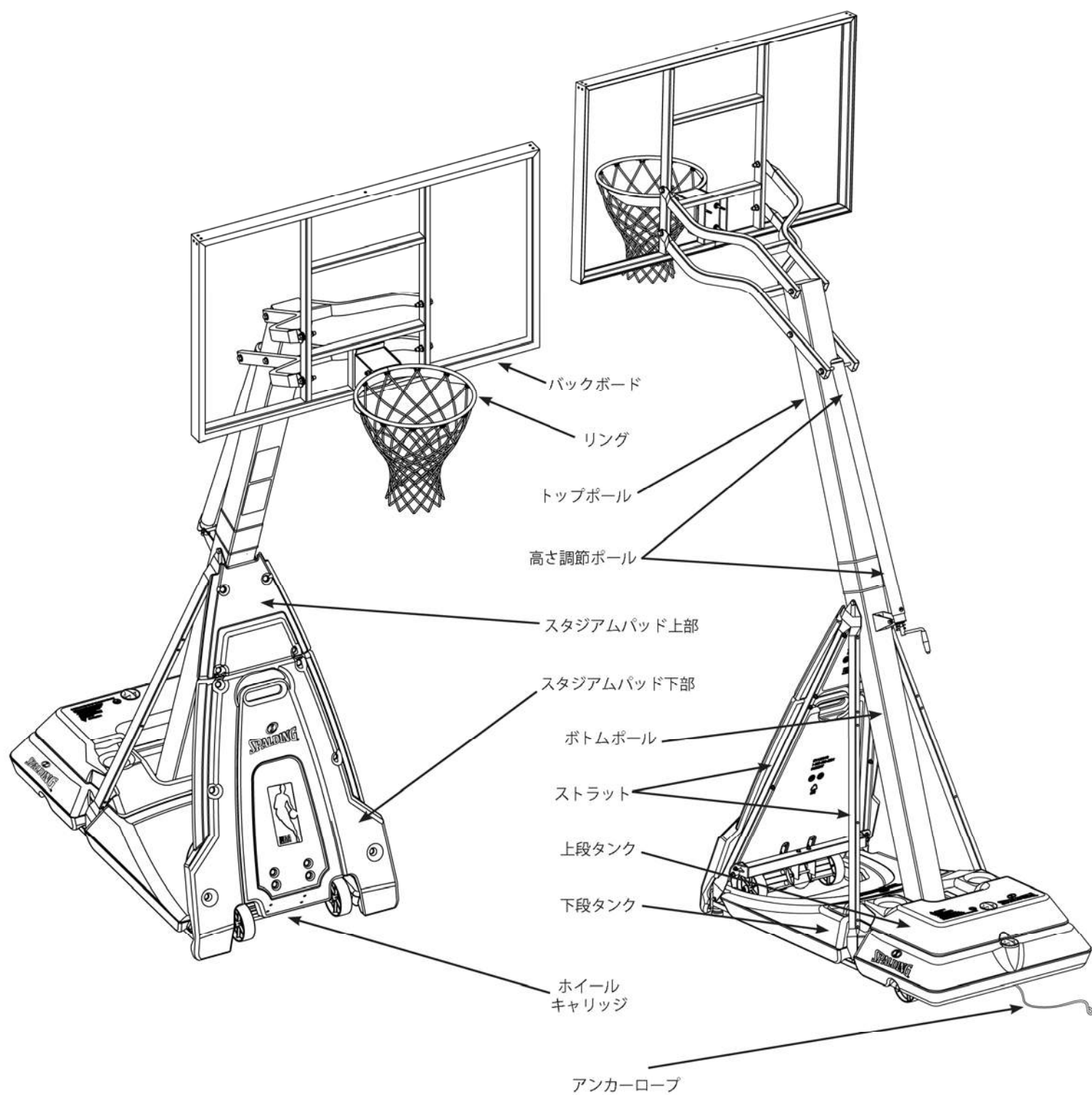
箱から全てのパーツを取り出して確認してください。
ポールの中に収納されているパーツもありますのでご注意ください。



組み立てる際の注意点

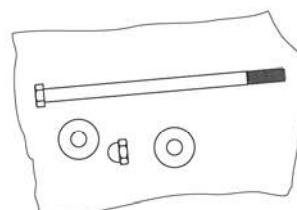
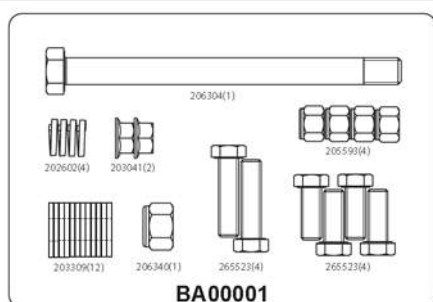
- ・必ず大人3人以上で組み立てをおこなってください。
 - ・組み立て終了後は、包装資材は速やかに処分してください。
 - ・定期的に細かい部品がゆるんでいないかを点検してください。
 - ・組み立てが完了したら、水か砂で完全に満たしてください。タンクが水または砂で満たされていない時は製品を立てないでください。製品が転倒して負傷や事故を引き起こす原因となります。
- ※弊社は組み立てサービスを一切行っておりません。

主な構成パーツ位置確認



工程 1: タンクとポールの組み立て

タンク & ポール組み立て用パーツ



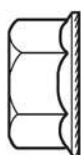
208616

タンク & ポール組み立て用パーツ

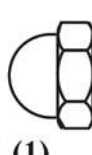
番号	数量	管理No.	パーツ名称	番号	数量	管理No.	パーツ名称
1	1	600076	上段タンク	B4	2	203331	ボルト
2	1	901183	ボトムポール	B5	4	205593	ナット
3	1	901184	トップポール	B6	1	206340	ナット
4	2	908459	フロントストラット(穴あり)	B7	4	202602	ワッシャー
5	2	908699	リアストラット(穴なし)	B8	1	206304	ボルト
B1	4	265523	ボルト	B9	1	208617	ボルト
B2	12	203309	ワッシャー	B10	2	203218	ワッシャー
B3	2	203041	ナット	B11	1	207610	ナット



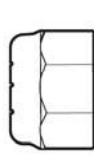
#B3 (2)



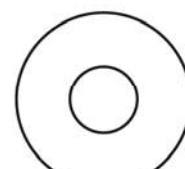
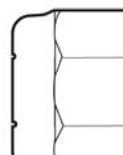
#B11 (1)



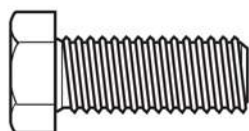
#B5 (4)



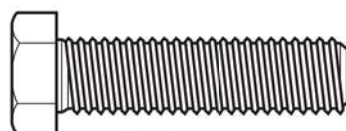
#B6 (1)



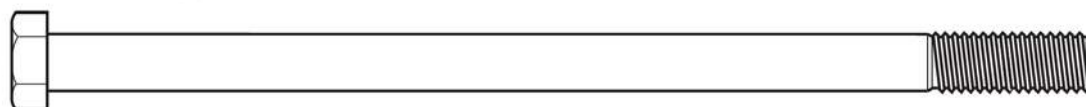
#B10 (2)



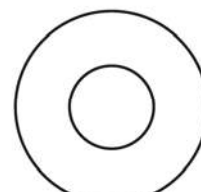
#B1 (4)



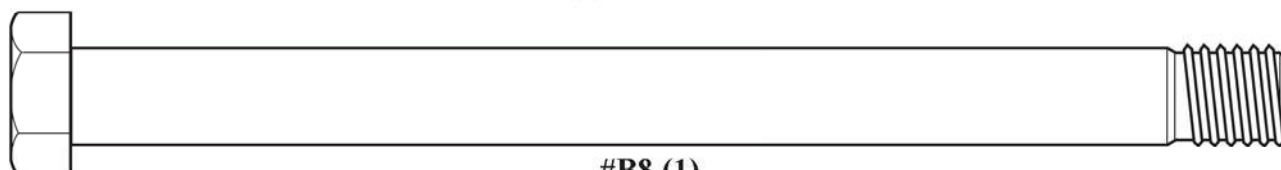
#B4 (2)



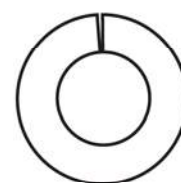
#B9 (1)



#B2 (12)



#B8 (1)

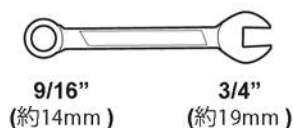


#B7 (4)

※イラストはほぼ実寸です。

この工程で必要なツール

レンチ

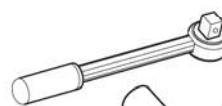


9/16"
(約14mm)

3/4"
(約19mm)

および

ソケットレンチ



9/16"
(約14mm)

3/4"
(約19mm)



延長ソケット

1.



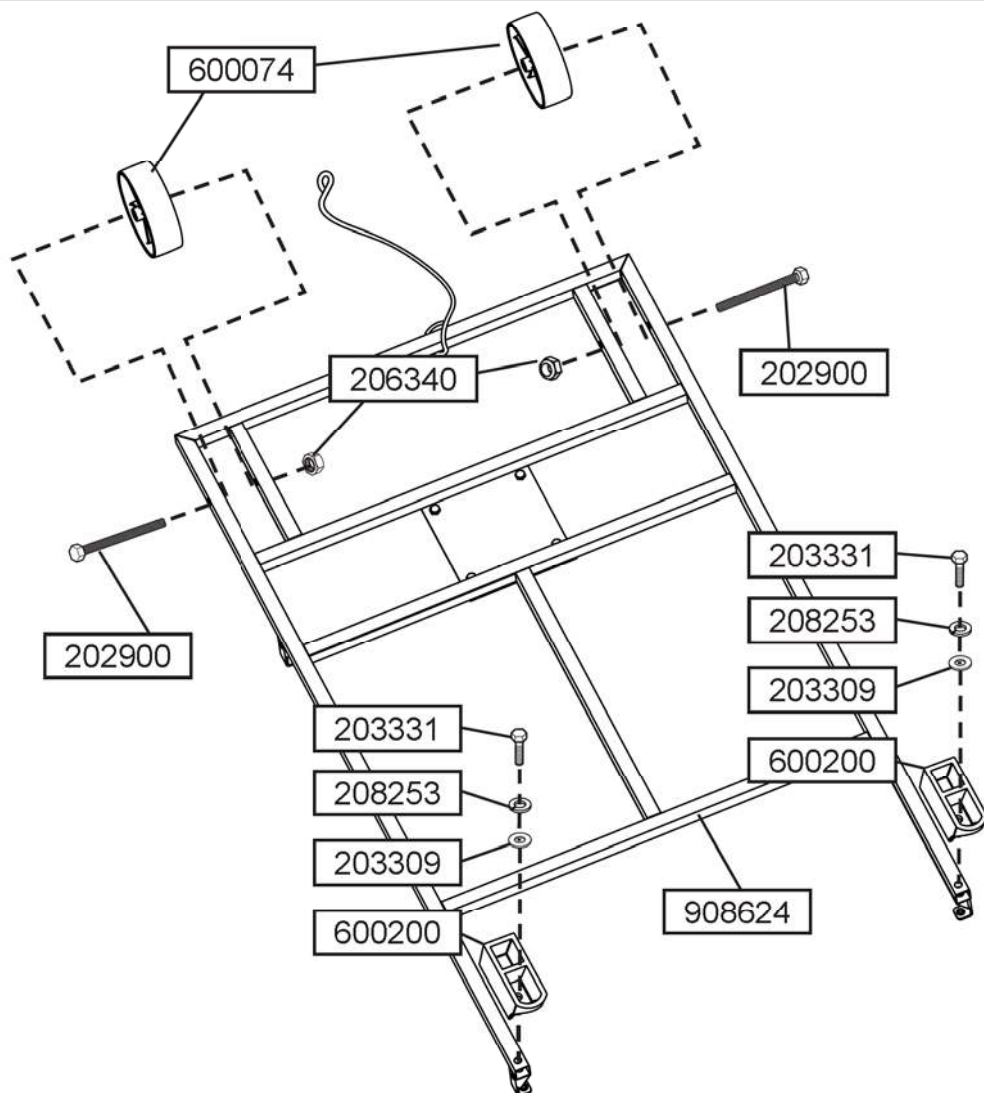
注意

事前に組み立てが
されています。

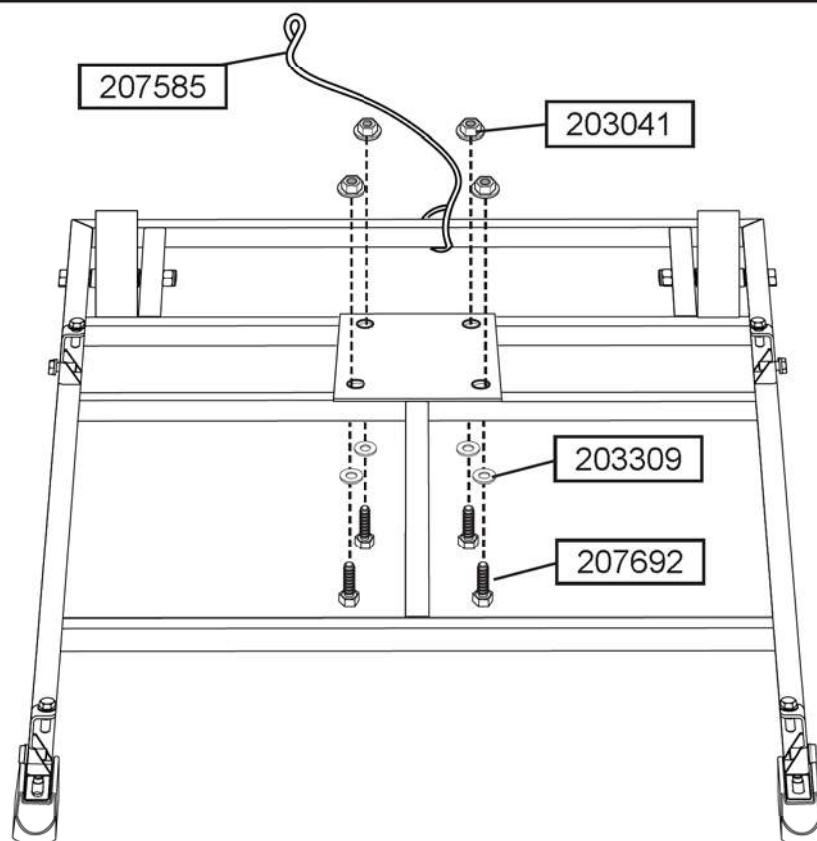
こちらの1-3で記載されている
工程は、事前に工場で組み立て
されています。

4.以降の組み立てを開始する前に、
それぞれの接続部分がしっかり
固定されているかをご確認ください。

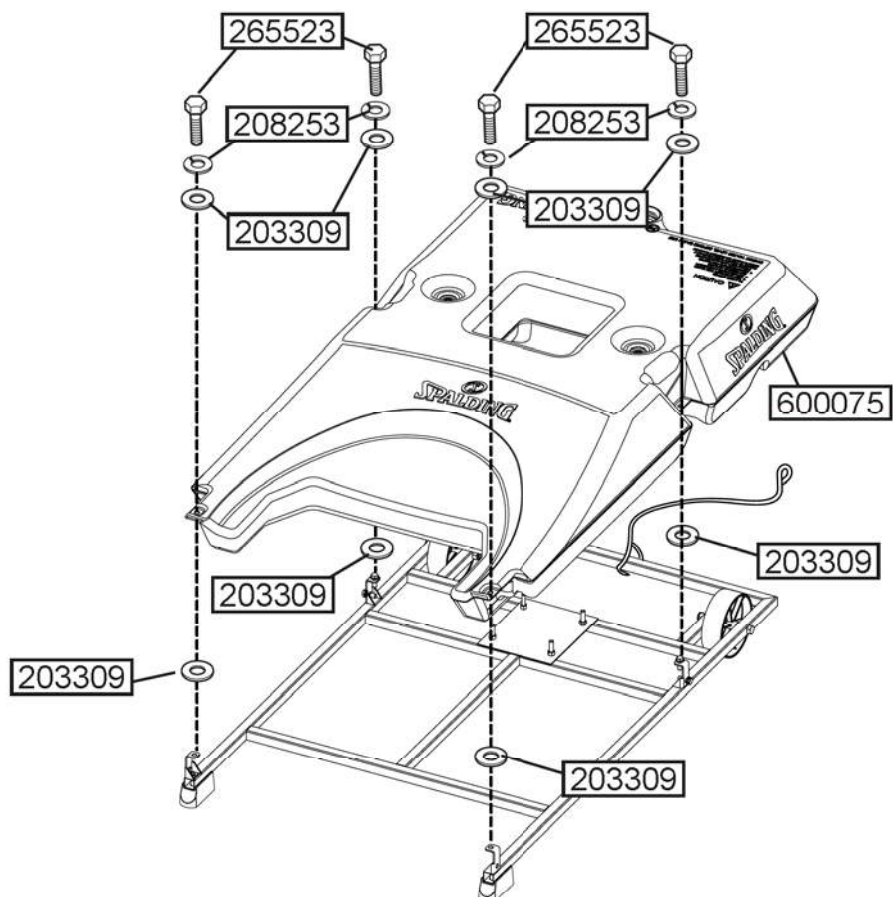
万が一、必要なパーツが無かったり
破損している場合は組み立てを
行わず、購入された店舗まで
お問い合わせください。



2.



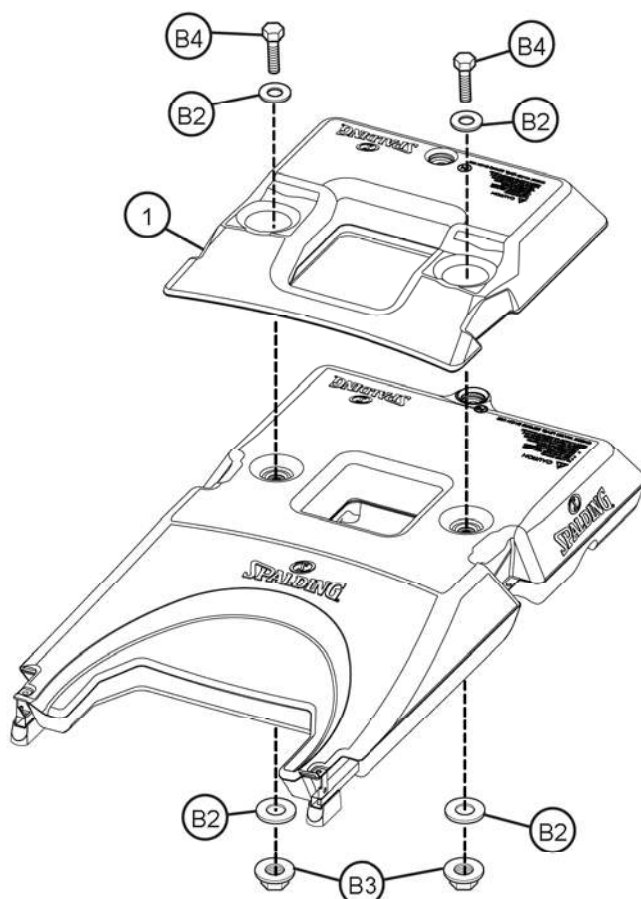
3.



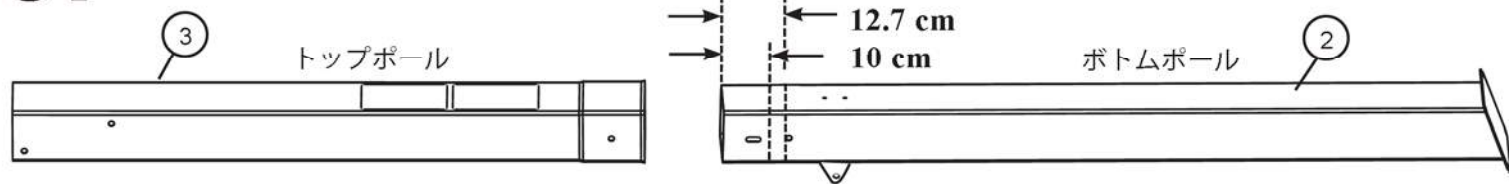
以下は組み立てが必要な工程です。

4.

上段タンク(1)を下段タンクに固定してください。ボルト(B4)とワッシャー(B2)、ナット(B3)を使用します。



5. 下記の図を参照し、トップポール、ボトムポールを正しく判別してください。



6. ペンやテープを使用し、ボトムポールの上から10cmと12.7cmの部分にラインを引いてください。 その後、トップポールをボトムポールのマークの付いている間(10cm～12.7cm)まで差し込みます。 差し込む際は、下図のように木片やダンボールなどを地面に敷き、叩き付けながらしっかりと差し込んでください。 上手く差し込みが出来たら、ボルト(B9)、ワッシャー(B10)、ナット(B11)を使用して固定します。

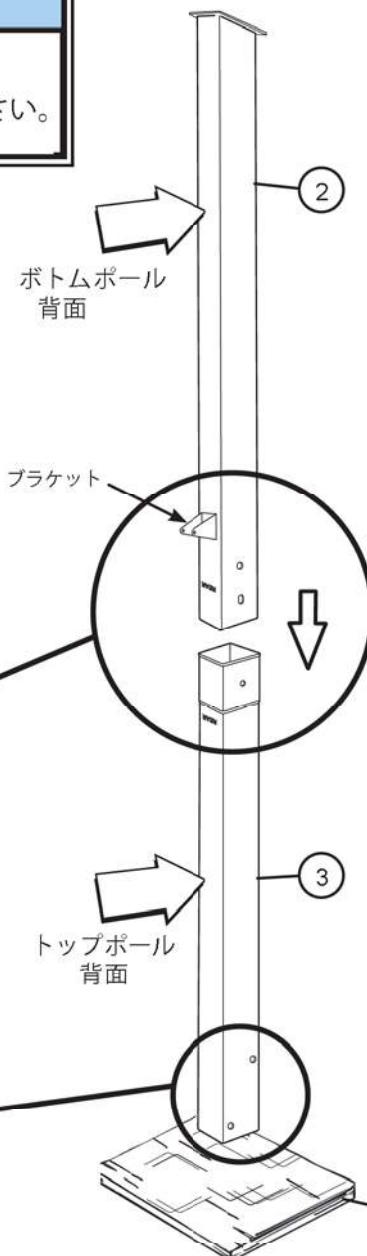
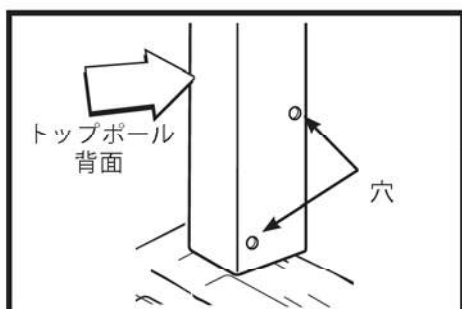
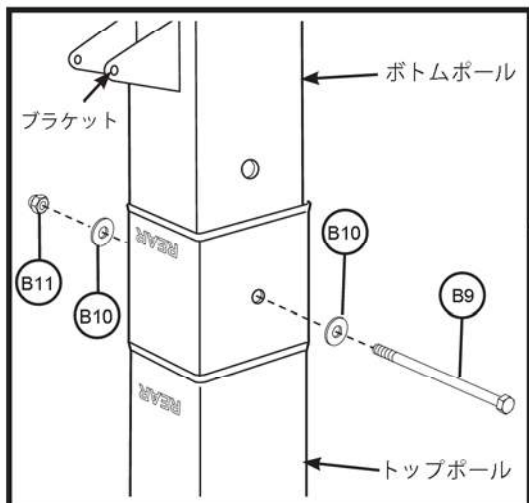
⚠ 重要

ポールには前面と背面がありますので、
下図を参照して正しい向きで接続してください。



⚠ 注意

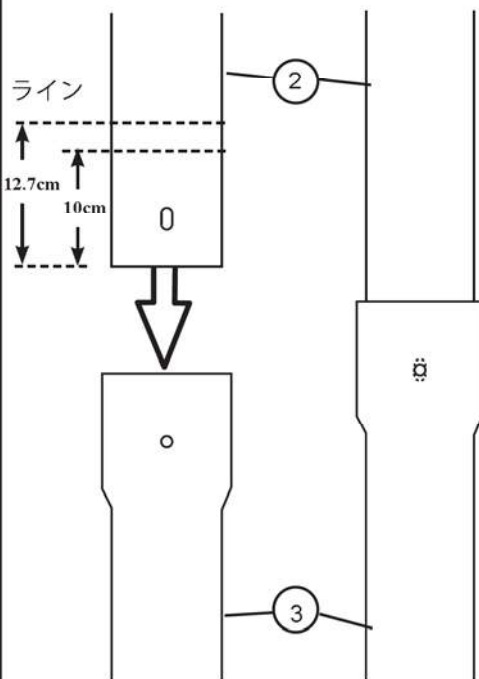
- 必ず大人3人以上で組み立ててください。
- 重傷事故や物損事故に繋がりますので、必ず手順を守って組み立ててください。



⚠ 注意

正しく組み立てがされた場合、
お互いのポールが10cm～12.7cm
重なった状態になります。

ボトムポール前面



トップポール前面

木片(同封されていません)

7

ポールとタンクを接続します。

- A. それぞれの穴に対し、ワッシャー(B2)を2個ずつ、ネジ穴を挟むように取り付けます。
- B. その後、ナット(B5)を使用して、ポールとタンクを接続してください。



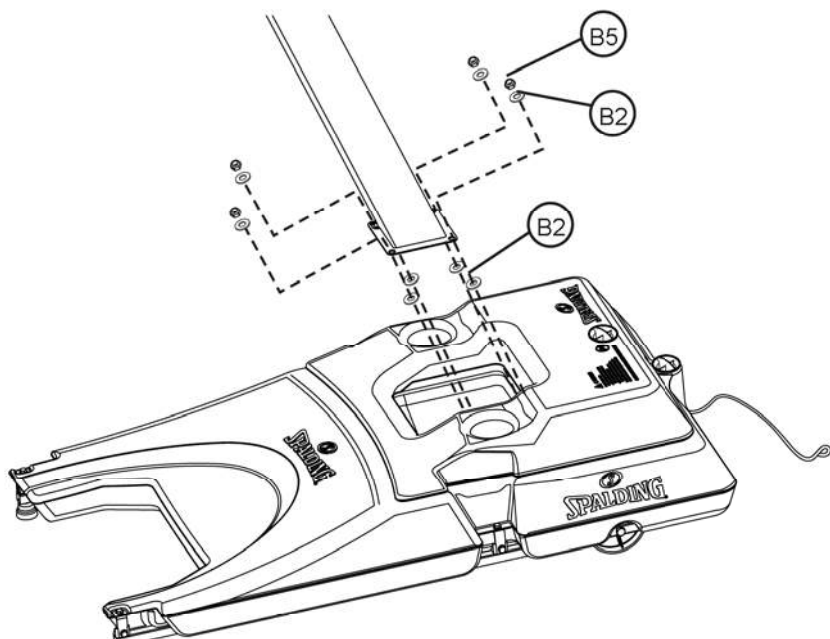
注意

- 必ず大人3人以上で組み立ててください。
- 重傷事故や物損事故に繋がりますので、必ず手順を守って組み立ててください。



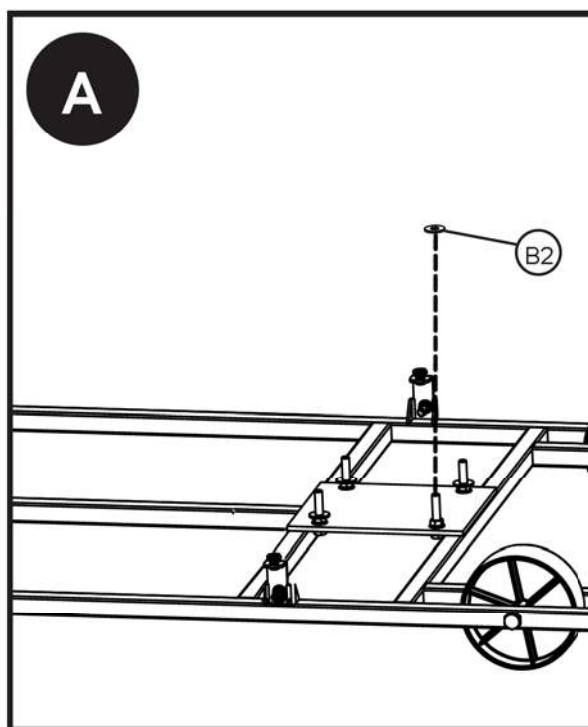
重要:

- ボトムポールのフレンジ(つば)の部分はワッシャーで挟み込む形になりますので、ご注意ください。

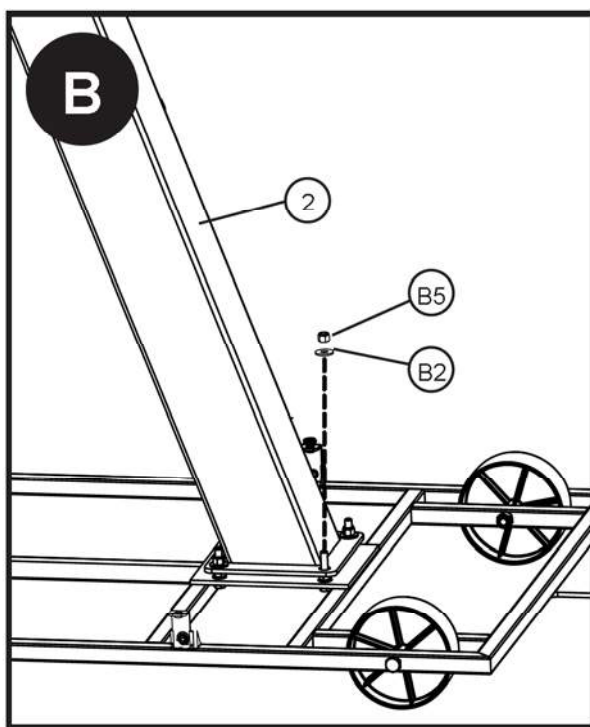


拡大イメージ

A



B



8.

ストラット(4、5)をボルト(B8)とナット(B6)を使用して、ボトムポールに接続します。

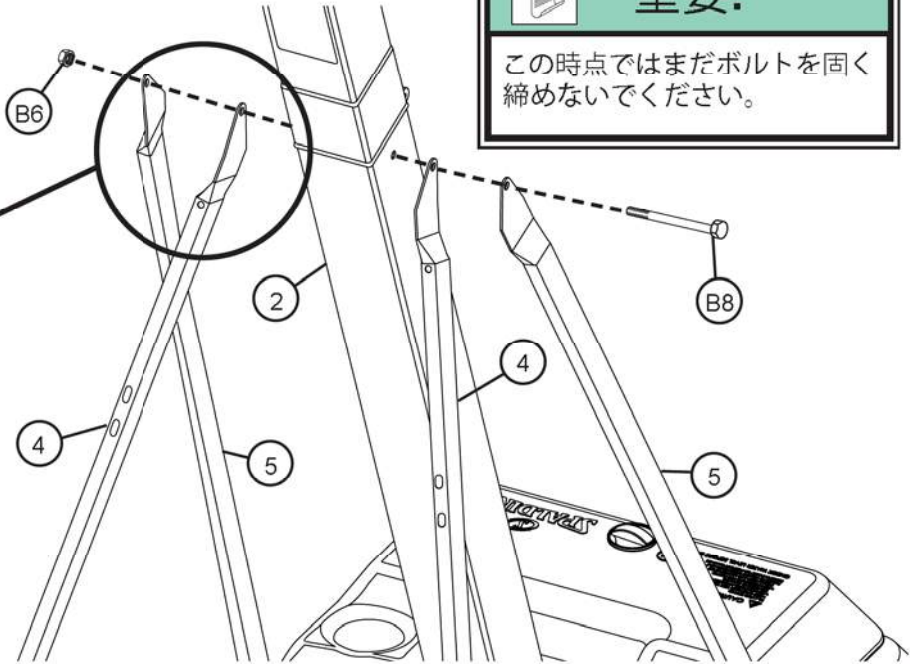


重要:

この時点ではまだボルトを固く締めないでください。

⚠ 重要

ストラットの位置を確認
フロントストラット(4)がポールに接するように接続してください。フロントストラット(4)の側面には穴が開いています。



⚠ 注意

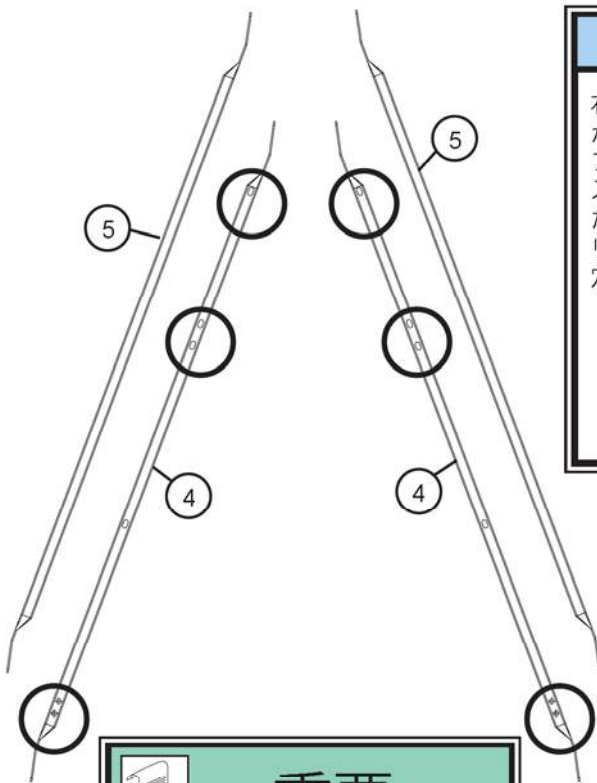
- 必ず大人3人以上で組み立ててください。
- 重傷事故や物損事故に繋がりますので、必ず手順を守って組み立ててください。

9.

ストラット(4、5)をボルト(B1)とワッシャー(B7)を使用して、タンクに取り付けます。

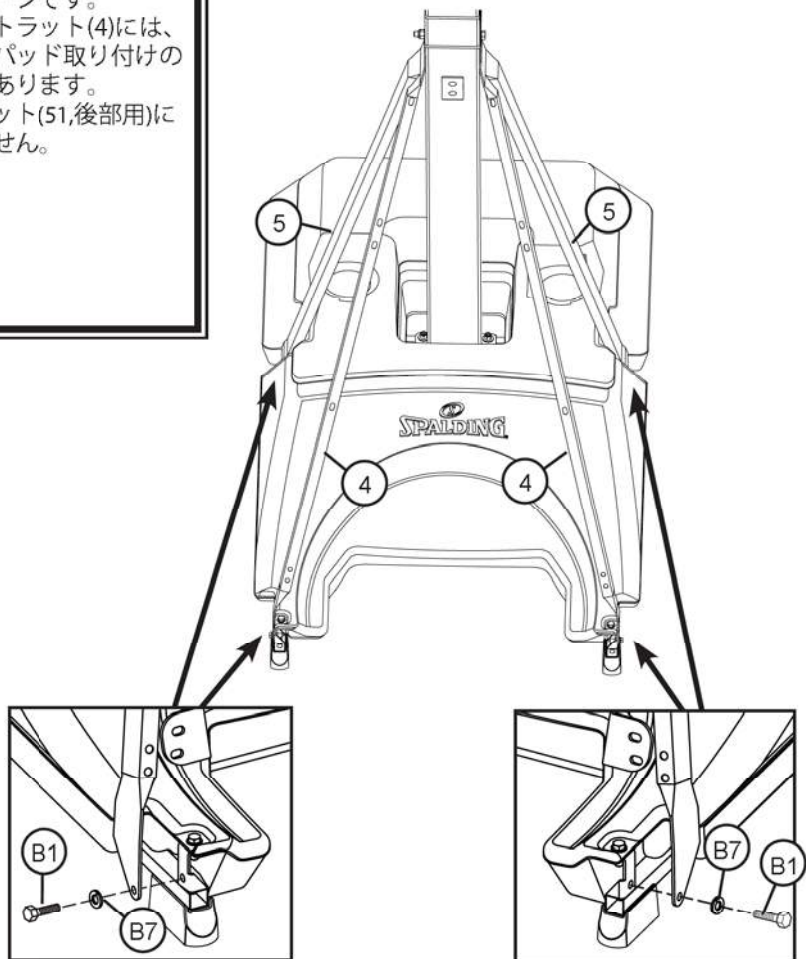
⚠ 重要

右の図は、取り付け後の正面からのイメージです。
フロントストラット(4)には、スタジアムパッド取り付けのための穴があります。
リアストラット(51,後部用)に穴はありません。



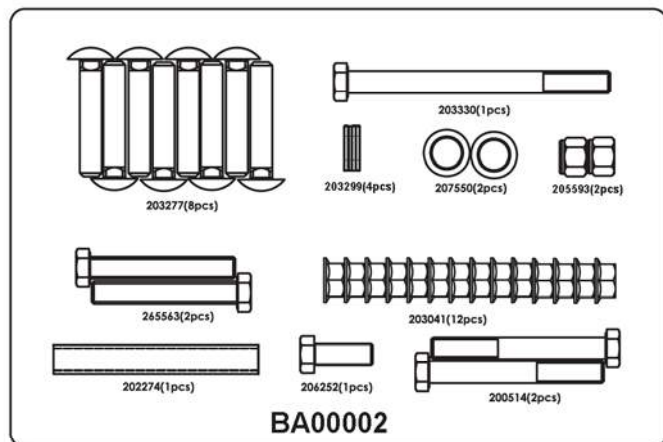
重要:

本工程まで終わった段階でネジを固く締めてください。

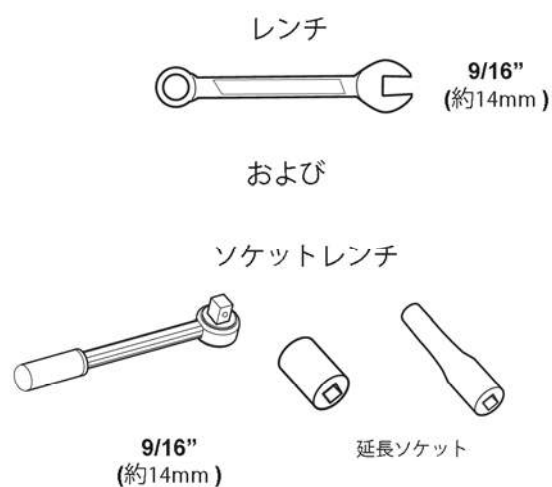


工程2: ホイール部分の組み立て

フロントホイール組み立て用パーツ



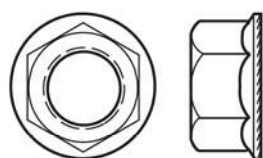
この工程に必要なツール



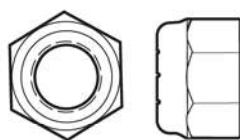
フロントホイール組み立て用パーツ

番号	数量	管理番号	パーツ名称
10	2	600074	ホイール
11	1	600079	移動用ハンドル
12	1	800373	U-ブラケット
13	1	908466	ホイールブラケット
14	1	206948	ブラケット
15	1	206956	ディスク
16	1	908513	ストラット
17	1	206082	ロッド
18	2	908460	チューブ
W1	2	200514	ボルト

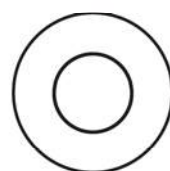
番号	数量	管理番号	パーツ名称
W2	12	203041	ナット
W3	4	203299	ワッシャー
W4	2	265563	ボルト
W5	1	203330	ボルト
W6	2	205593	ナット
W7	1	206252	ボルト
W8	8	203277	ボルト
W9	2	207550	ナット
W10	1	202274	スペーサー



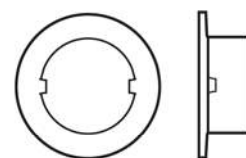
#W2 (12)



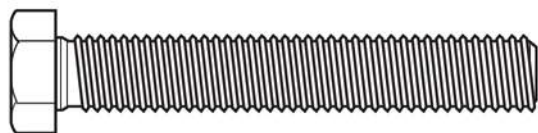
#W6 (2)



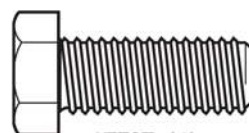
#W3 (4)



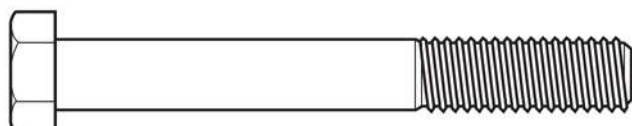
#W9 (2)



#W4 (2)



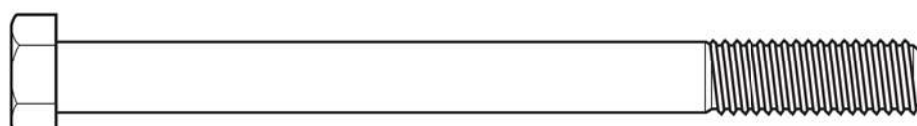
#W7 (1)



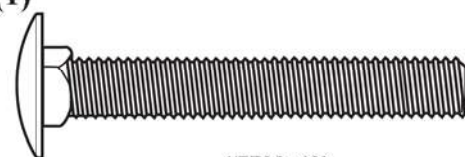
#W1 (2)



#W10 (1)



#W5 (1)

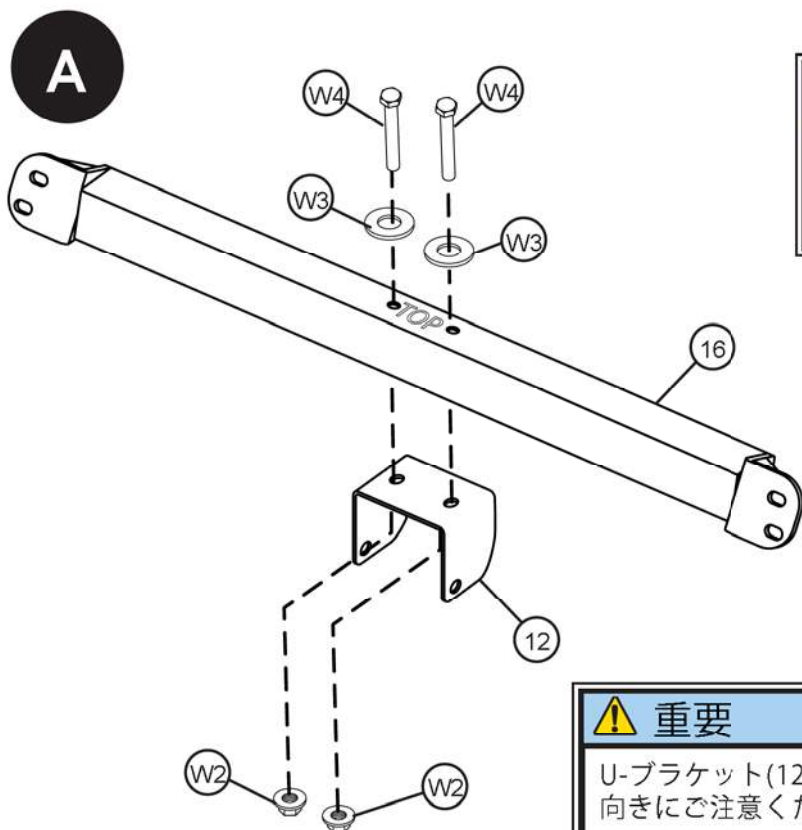


#W8 (8)

※イラストはほぼ実寸です。

1.

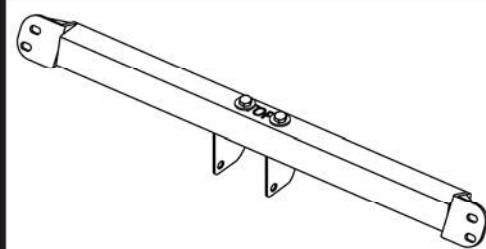
- A. U-ブラケット(12)とストラット(16)を、ボルト(W4)、ワッシャー(W3)、ナット(W2)を使って接続します。
- B. 組み立てたパーツを、ボルト(W1)、ワッシャー(W3)、ナット(W2)を使ってフロントストラット(4)に接続します。



⚠ 重要

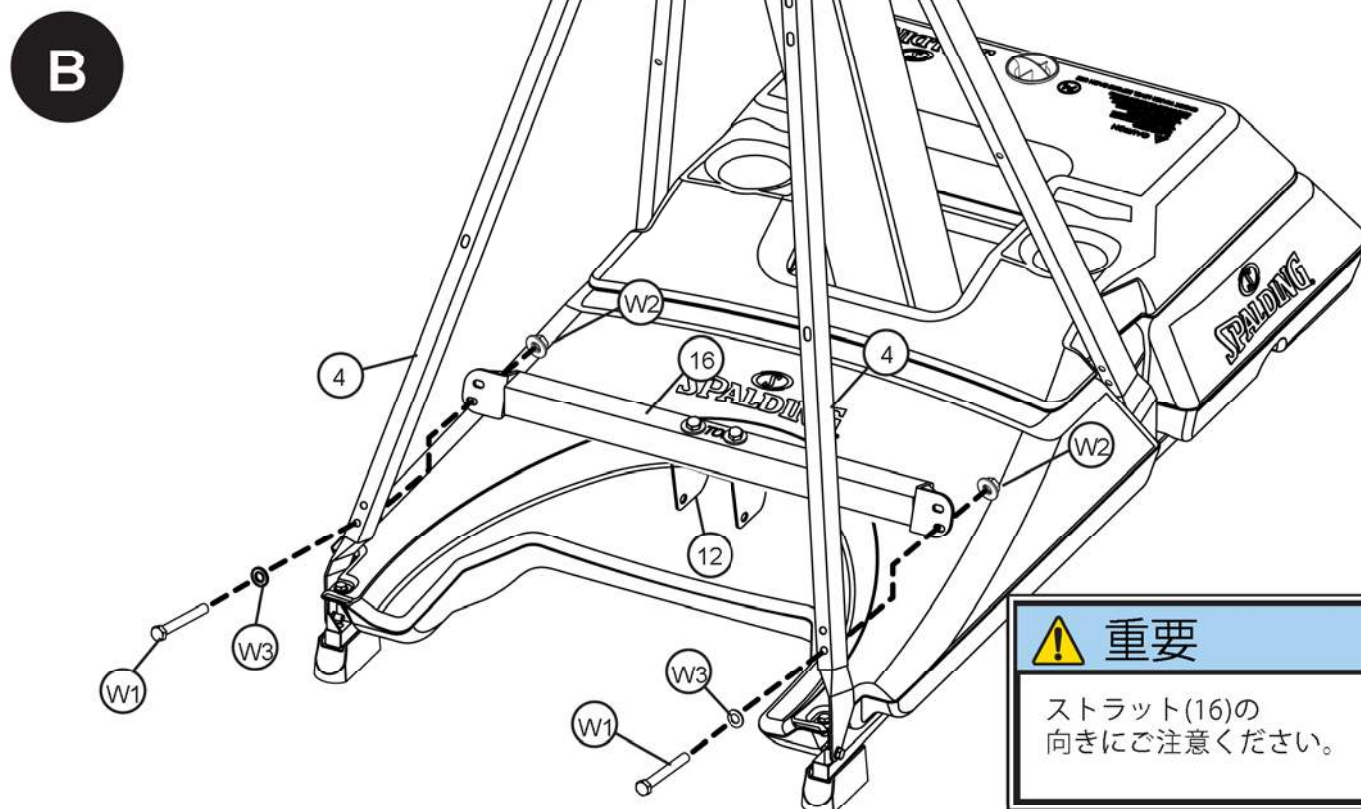
ストラット(16)の
向きにご注意ください。

組み立て後のイメージ



⚠ 重要

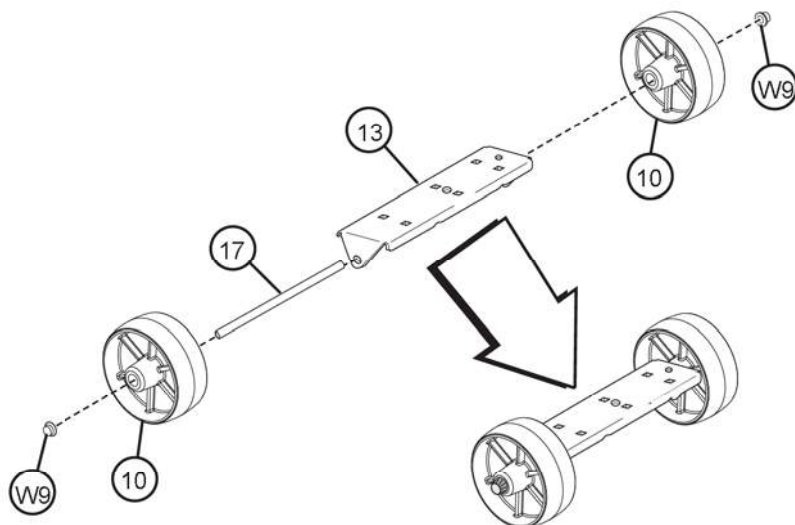
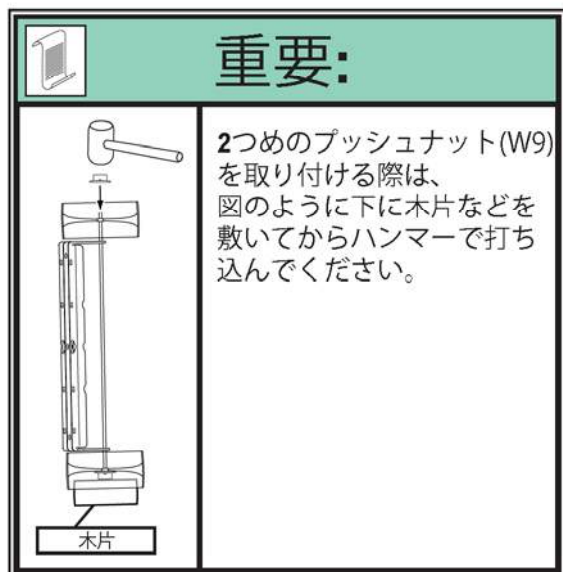
U-ブラケット(12)の
向きにご注意ください。



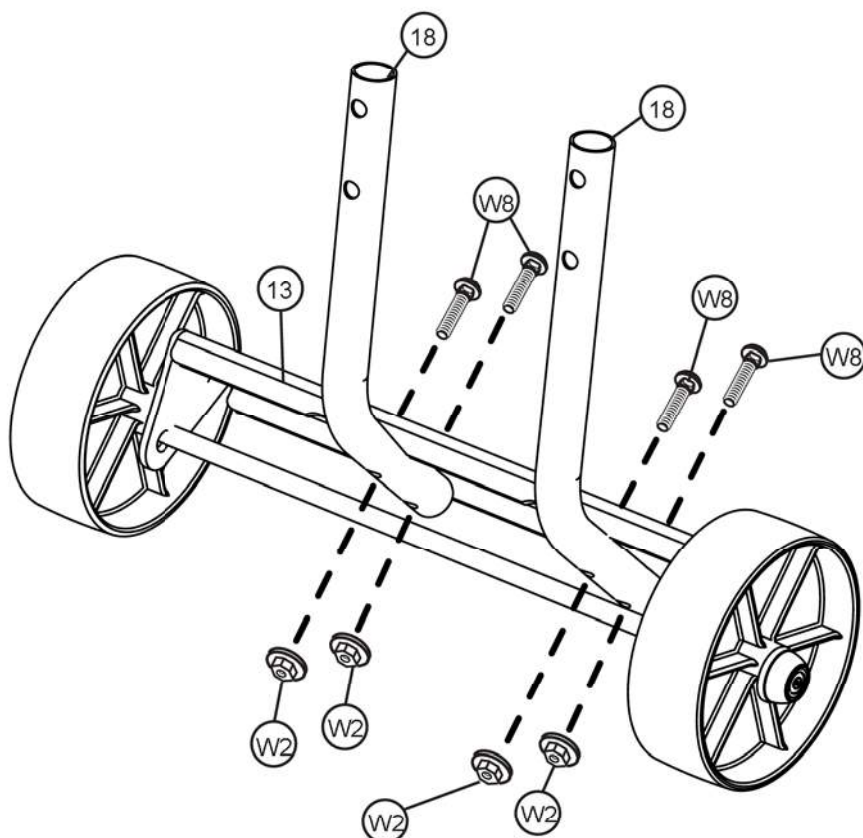
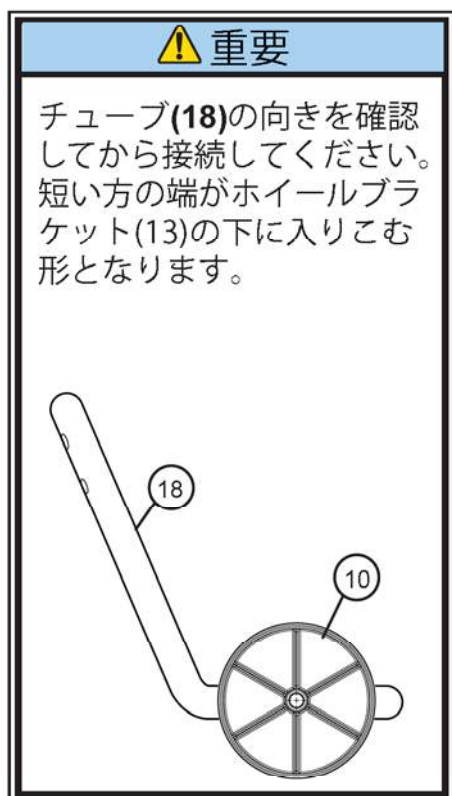
⚠ 重要

ストラット(16)の
向きにご注意ください。

- 2.** ロッド(17)をホイールブラケット(13)に通した後、ホイール(10)の両端からプッシュナット(W9)で固定します。ハンマーで叩いて、プッシュナット(W9)とロッド(17)をしっかりと固定してください。



- 3.** ボルト(W8)とナット(W2)を使って、チューブ(18)とホイールブラケット(13)を固定します。

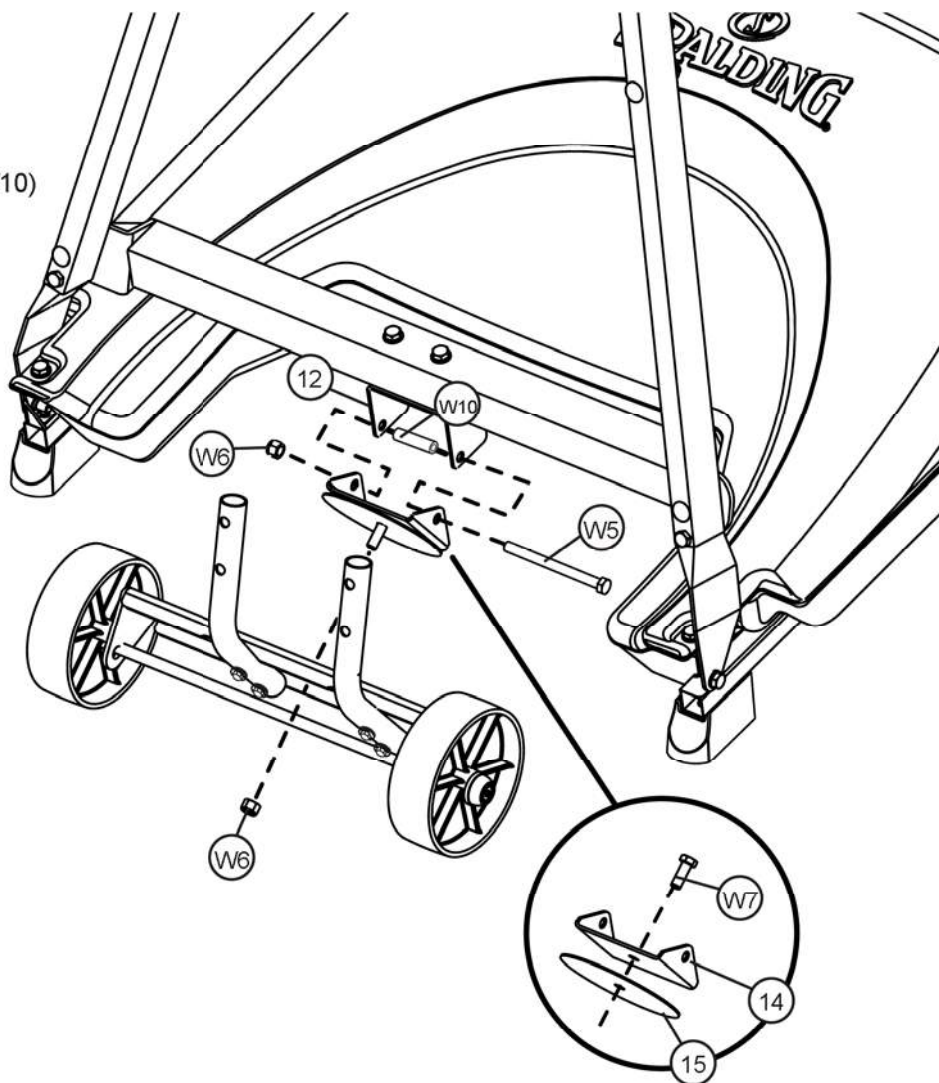


4. ボルト(W7)とディスク(15)、
ナット(W6)を使用して、
ブラケット(14)とホイール部分
を接続します。

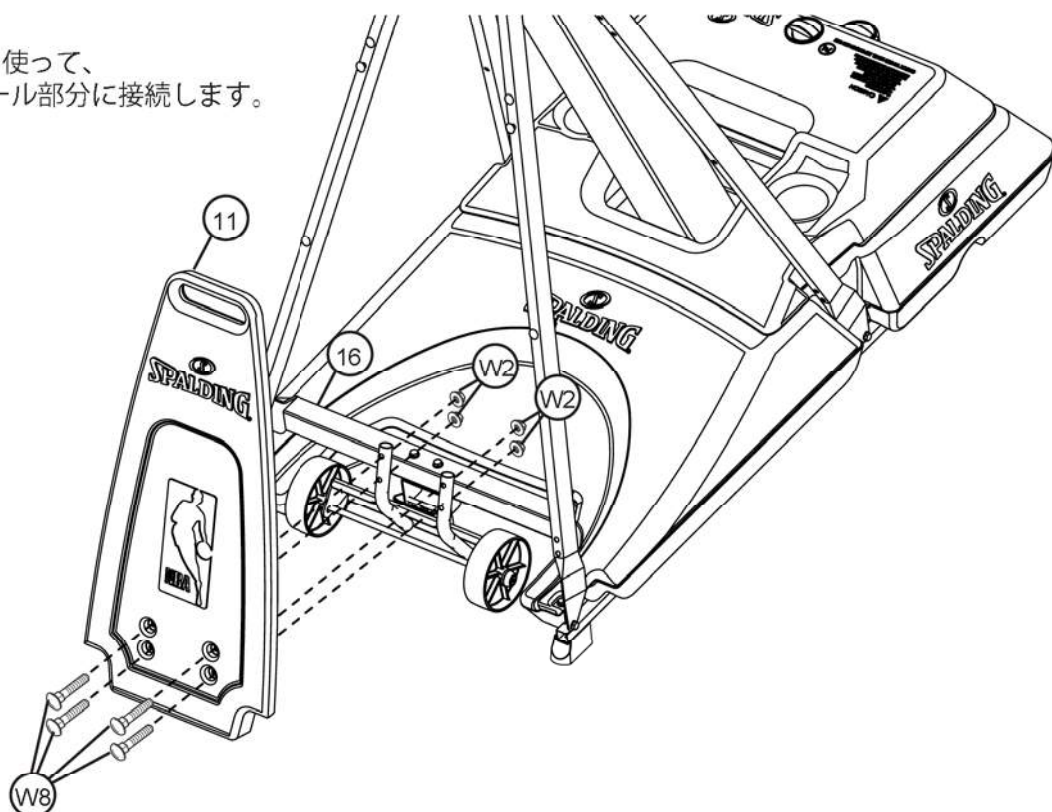
その後、ボルト(W5)、スペーサー(W10)
ナット(W6)を使って、ホイール部分
とU-ブラケット(12)を接続します。

⚠ 重要

ボルト(W5)をきつく締めすぎ
ないでください。
スペーサー(W10)やブラケット
(14)が変形することがあります。

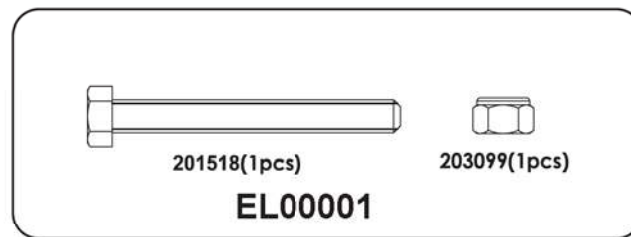


5. ボルト(W8)とナット(W2)を使って、
移動用ハンドル(11)をホイール部分に接続します。



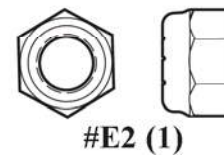
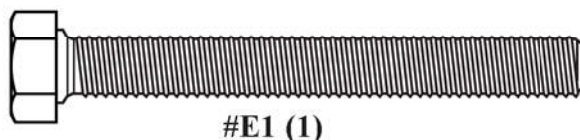
工程3: エレベーター部分の組み立て

エレベーター部分接続用パーツ



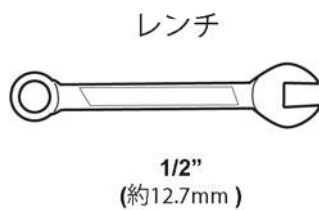
エレベーター部分接続用パーツ

番号	数量	管理番号	パーツ名称	番号	数量	管理番号	パーツ名称
20	1	700009	ハンドル	24	1	202528	ハンドルピン
21	1	80034403	スクリュージャック	E1	1	201518	ボルト
22	1	60016401	スリーブ	E2	1	203099	ナット
23	1	600165	キャップ				

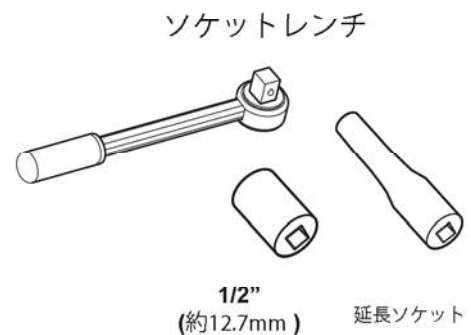


※イラストはほぼ実寸です。

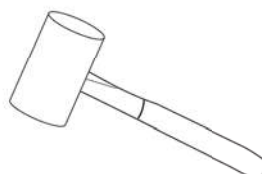
この工程に必要なツール



および



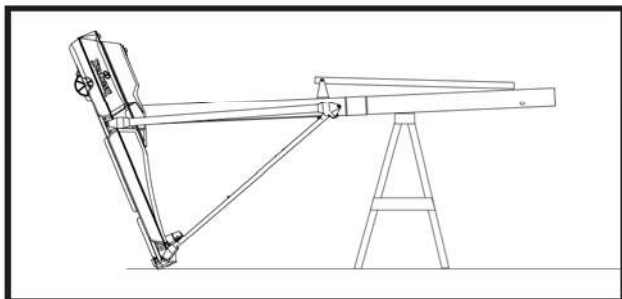
ハンマー



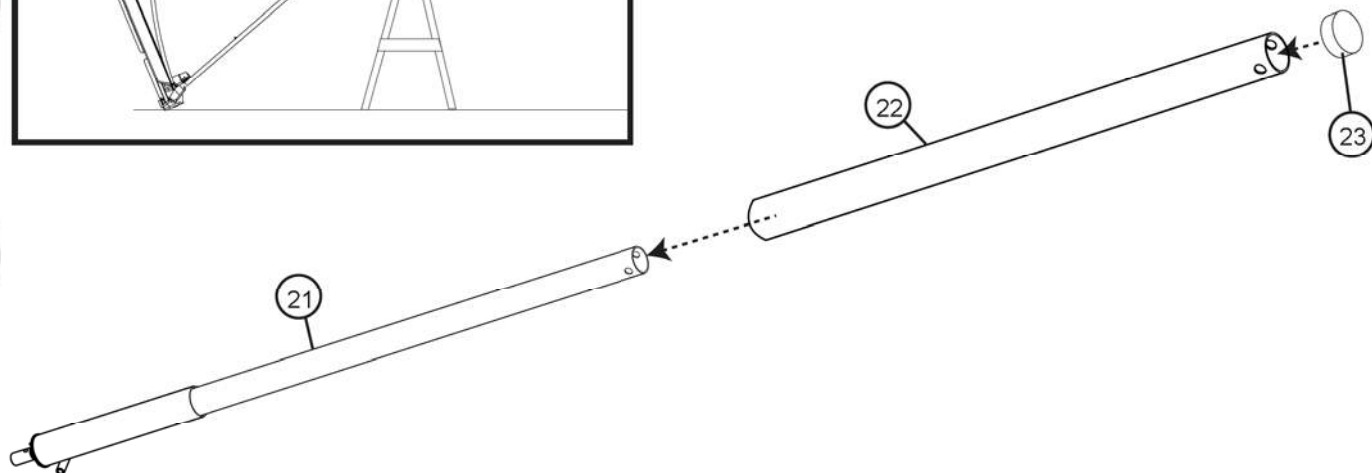
1.

- A. これまで組み立てたパーツ、作業台などを使って支えるように立て掛けます。
- B. スリーブ(22)とスクリージャック(21)、キャップ(23)を全て接続します。
- C. 組み立てた部分(21, 22, 23)をボルト(E1)とナット(E2)を使って、ポールと接続します。
- D. ハンドルピン(24)を使って、ハンドル(20)を装着します。

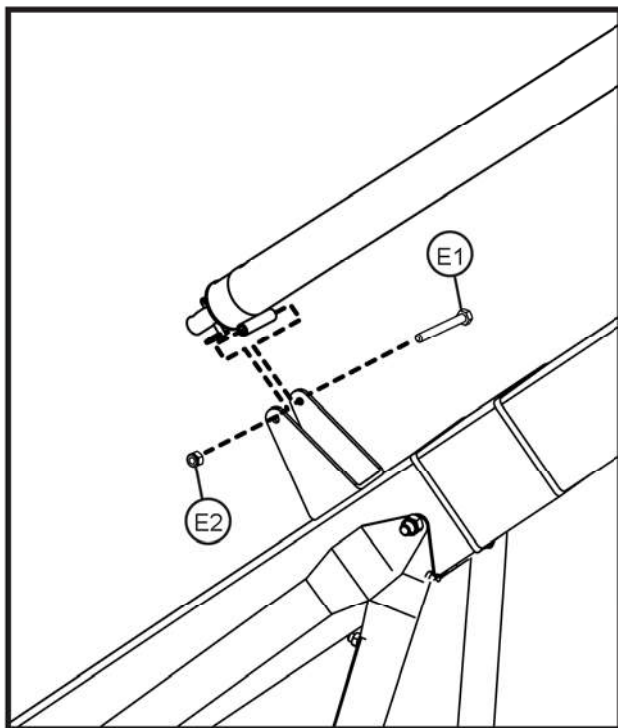
A



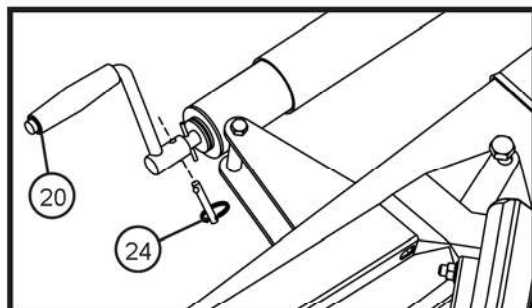
B



C

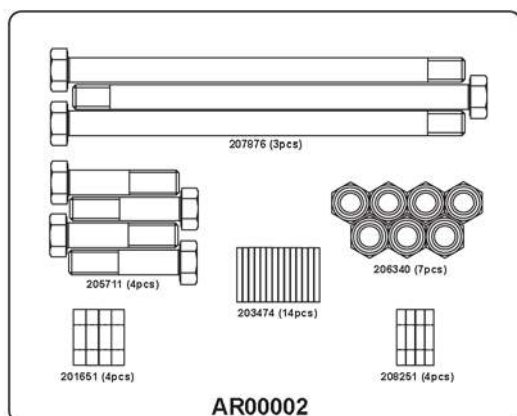


D

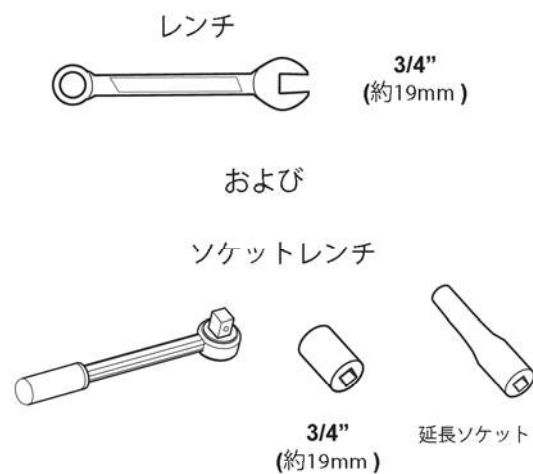


工程4: エレベーター部分組み立て②

エレベーターアーム組み立て用パーツ



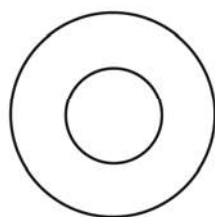
この工程に必要なツール



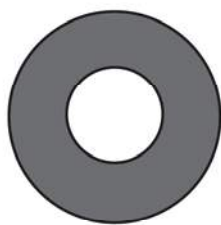
エレベーターアーム組み立て用パーツ

番号	数量	管理番号	パーツ名称
30	1	908508	アッパーエレベーターチューブ
31	1	908509	ローワーエレベーターチューブ
32	1		バックボード
33	2	700012	キャップ
34	4	208482	スペーサー
35	1	20755201	パッド

番号	数量	管理番号	パーツ名称
A1	4	205711	ボルト
A2	7	206340	ナット
A3	14	203474	ワッシャー
A4	4	201651	スペーサー
A5	3	207876	ボルト
A6	4	208251	スペーサー



#A3 (14)



#A4 (4)



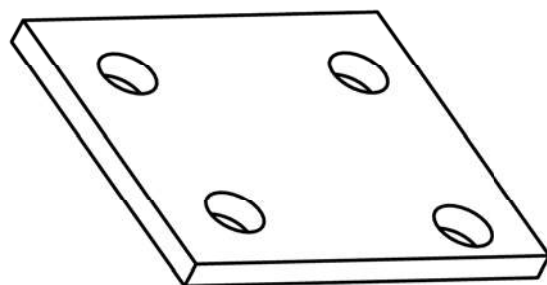
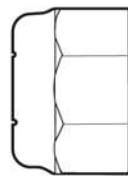
#A5 (3)



#A6 (4)



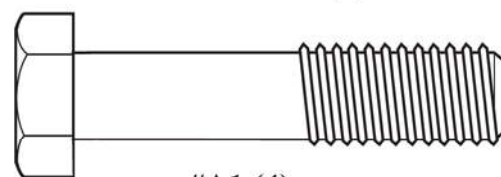
#A2 (7)



#35 (1)



#34 (4)

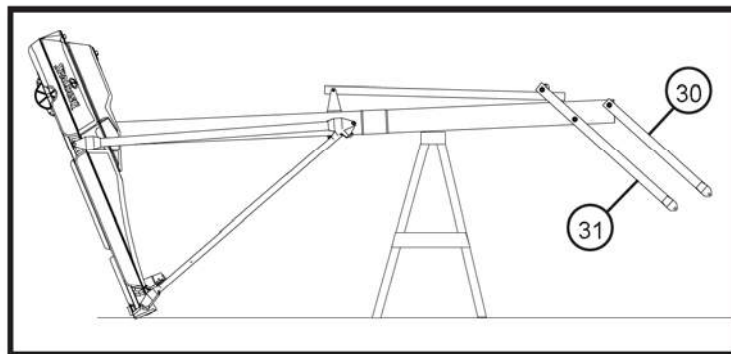
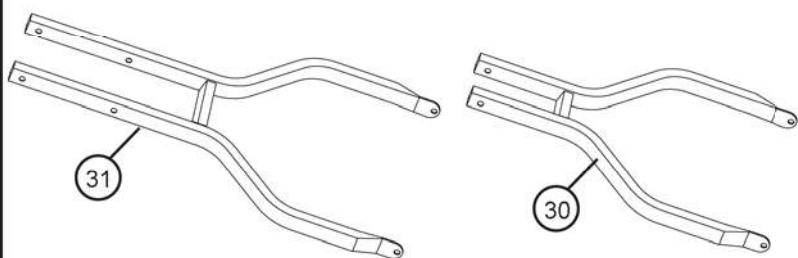


#A1 (4)

※イラストはほぼ実寸です。

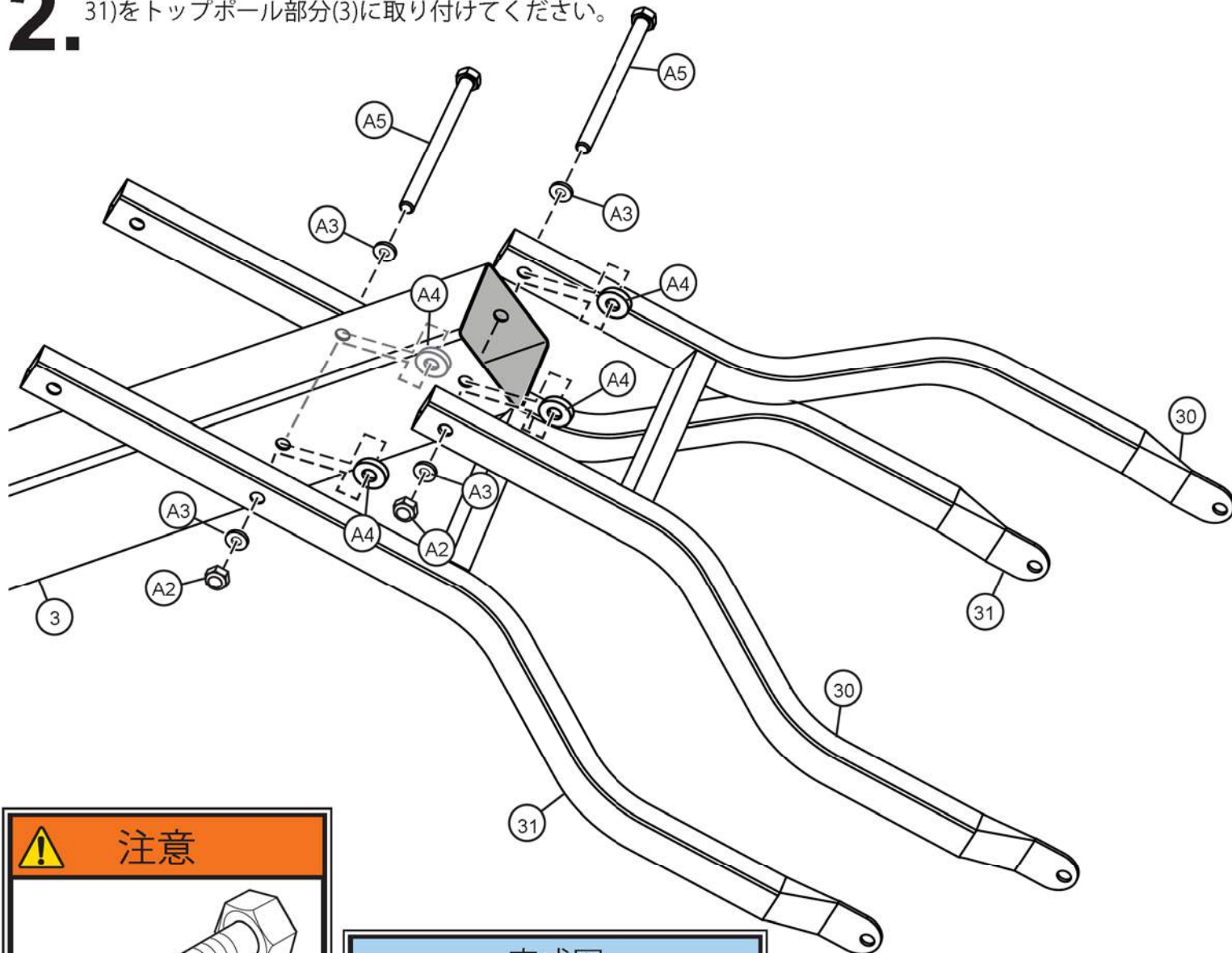
1.

本体を倒している間に、エレベーターチューブ(30、31)を取り付けします。

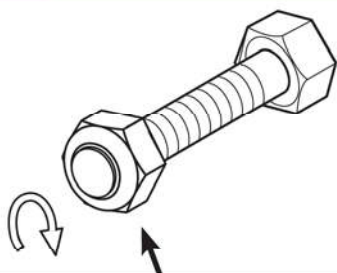


2.

図のように、ボルト(A5)、スペーサー(A4)、ワッシャー(A3)、ナット(A2)を使って、エレベーターチューブ(30、31)をトップポール部分(3)に取り付けてください。

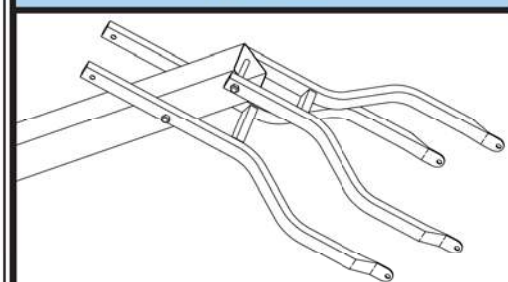


注意



ボルト(A5)とナット(A2)の端がぴったりと合うまで回してください。

完成図



注意

- 必ず大人3人以上で組み立ててください。
- 重傷事故や物損事故に繋がりますので、必ず手順を守って組み立ててください。

重要

ガラスの取り扱いが発生しますので、ご注意ください。

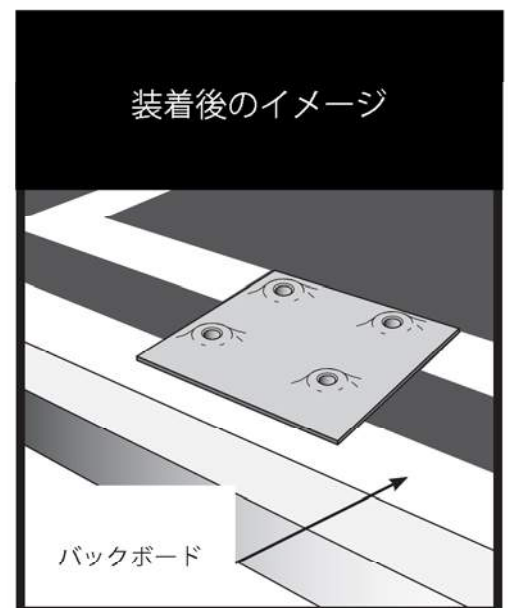
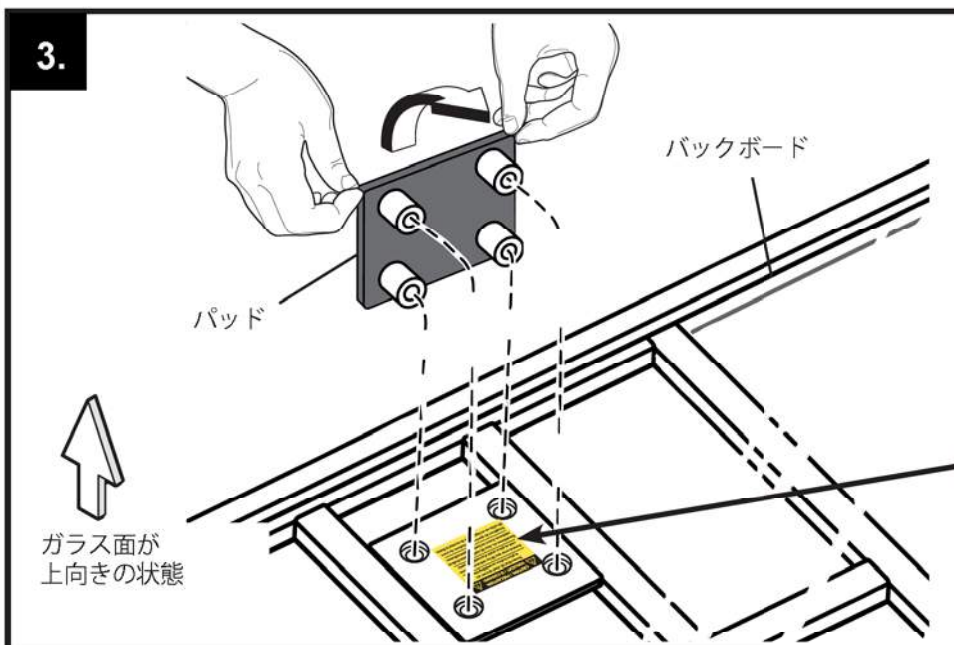
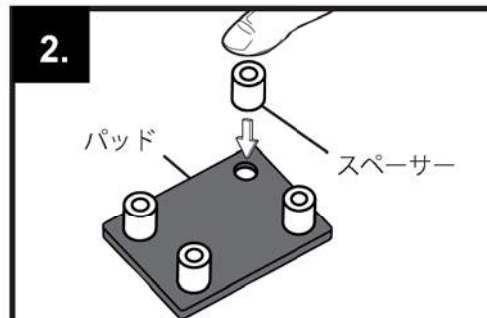
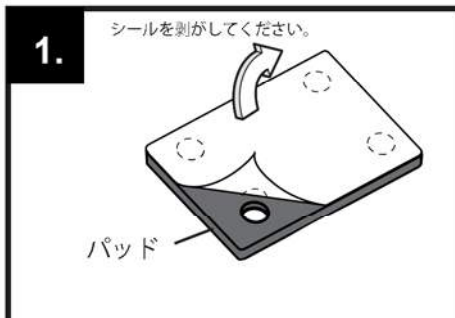


注意



確認： ボードを本体に接続する前に、必ずパッドとスペーサーを装着してください。

1. パッドからシールを剥がしてください。
2. スペーサーをそれぞれ4つの穴の部分に装着します。剥がれないよう、シール面に強く押し当ててください。
3. スペーサーの装着が完了したら、バックボードとの接続部分にある4つの穴と位置を合わせてください。



注意

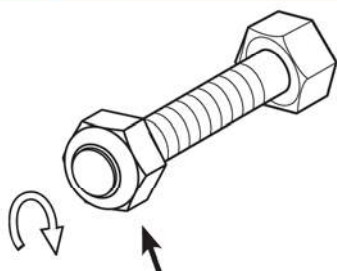


4つのスペーサーが正しく装着されていることを確認してください。

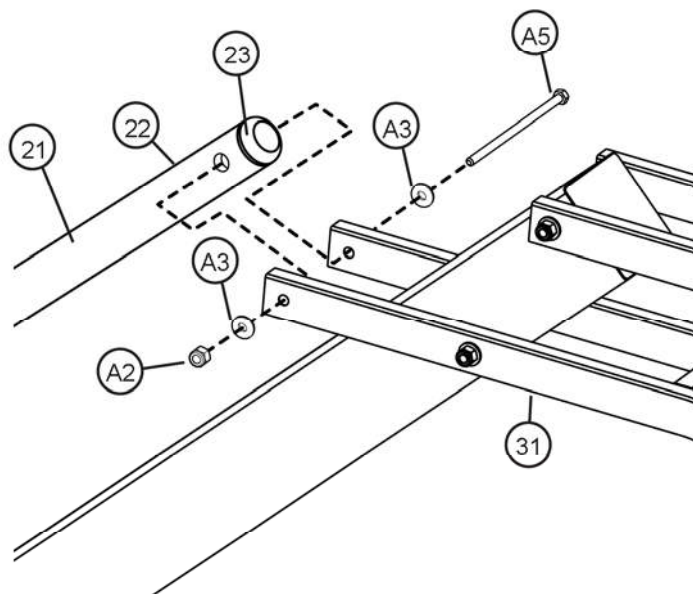
3.

本体を作業台などに立てかけている間に、ボルト(A5)、ワッシャー(A3)、ナット(A2)を使って、スクリージャック(21)とスリーブ(22)をエレベーターチューブ(31)に接続してください。その後、キャップ(23)を再度はめてください。

注意



ボルト(A5)とナット(A2)の端がぴったりと合うまで回してください。



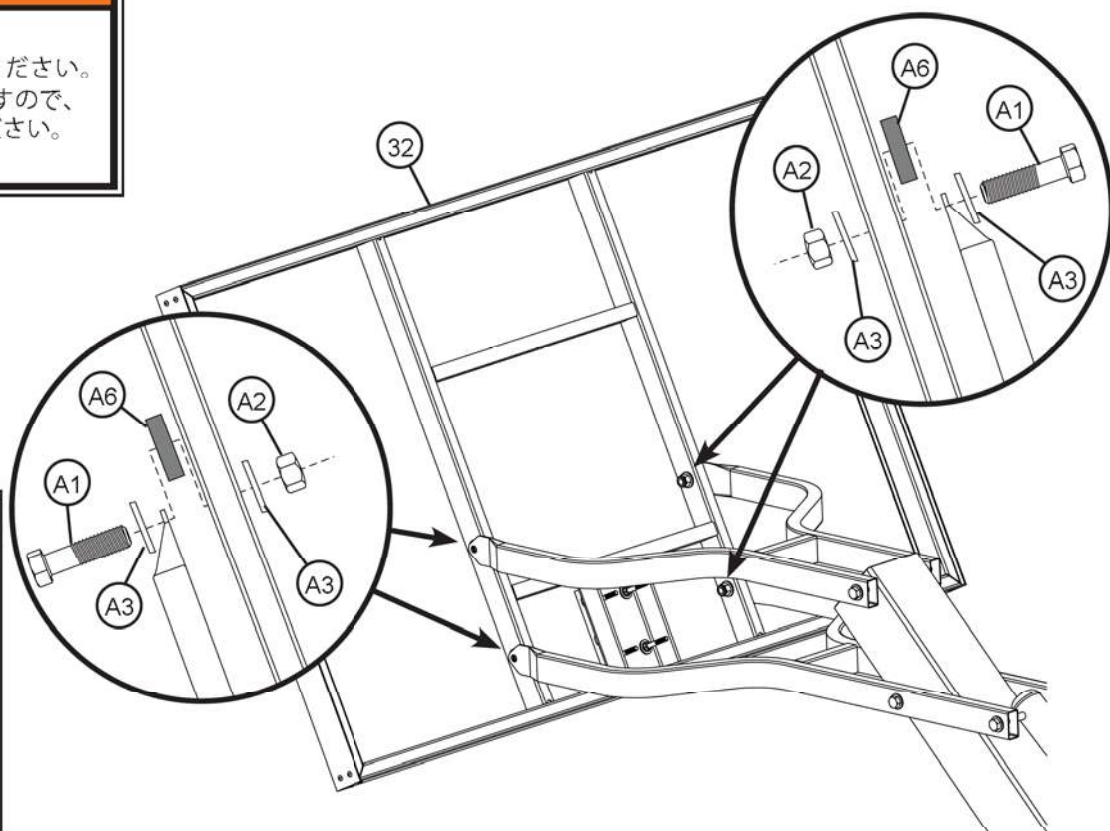
4.

ボルト(A1)とナット(A2)を使って、バックボード(32)をエレベーターチューブに接続してください。スペーサー(A6)を挟むことも忘れないでください。

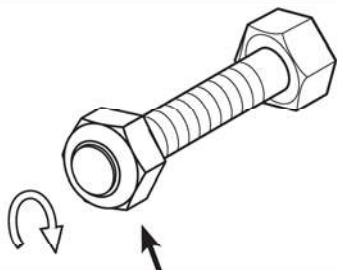


注意

- 必ず大人3人以上で組み立ててください。
- 重傷事故や物損事故に繋がりますので、必ず手順を守って組み立ててください。



注意

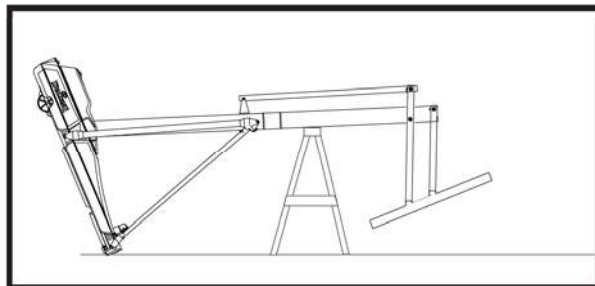


ボルト(A1)とナット(A2)の端がぴったりと合うまで回してください。

5. A. 下段タンクに水(約95ℓ)、または砂(135kg)を入れてください。
※この時点ではタンクの半分ほどの量となります。

B. バックボードの高さを一番下まで下げてください。

C. 慎重に作業台から外し、ゴールを起こしてください。



注意

アンカーロープが中央にきていることを確認してください。



注意



- ・必ず大人3人以上で組み立ててください。
- ・重傷事故や物損事故に繋がりますので、必ず手順を守って組み立ててください。



転倒の危険性がありますので、タンクが空の時はその場を離れないでください。

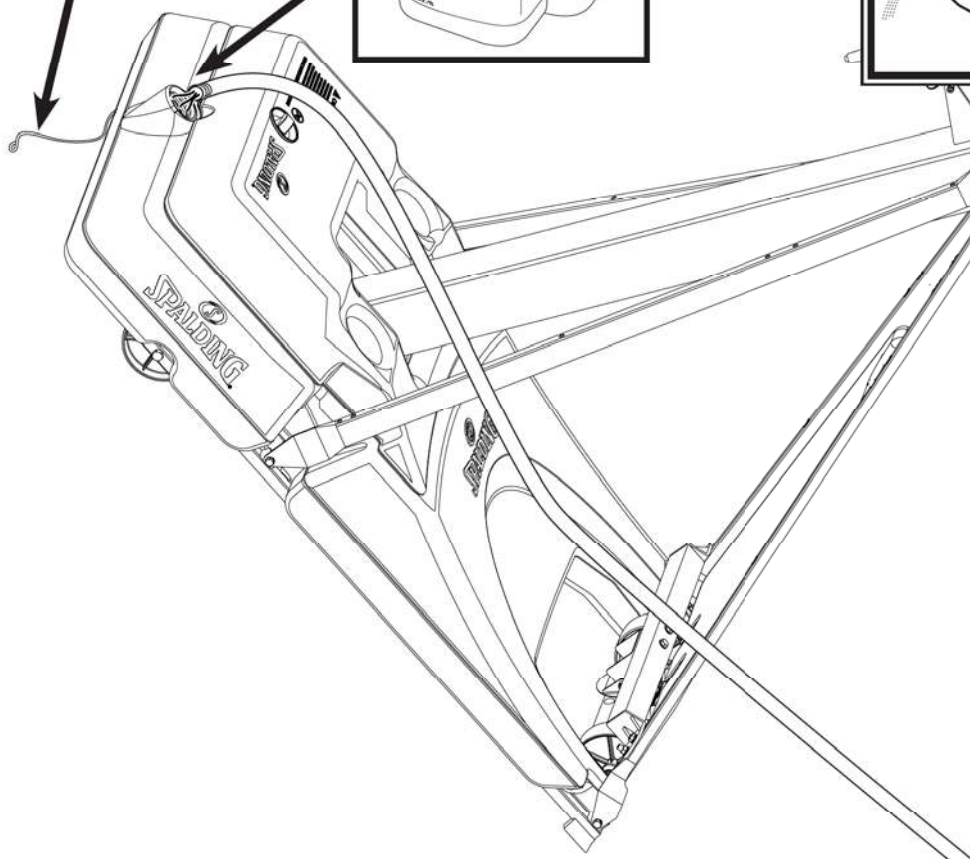
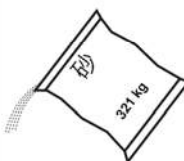


CAUTION!



気温が氷点下を下回る場合がある時は約7.6ℓの不凍液を加えてください。

もし砂を使用する場合は、不凍液は不要です。



6.

完成したゴールを使用する場所まで運んでください。
セッティングが完了したら、上段・下段両方のタンクを水、または砂で満たします。

水を使用する場合は、必要総量は以下の通りです。

上段タンク：約37ℓ

下段タンク：約186ℓ

砂を使用する場合は、必要総量は以下の通りです。

上段タンク：約53 kg

下段タンク：約268 kg

両方のタンクに、しっかりとキャップ(33)をしてください。



注意



キャップ(33)は水/砂の漏れを防ぐために、固く締めてください。

使用前に、内容量がしっかりと入っているかを再度確認してください。



注意



- 必ず大人3人以上で組み立てを行ってください。
- 重傷事故や物損事故に繋がりますので、必ず手順を守って組み立ててください。



転倒の危険性がありますので、タンクが空の時はその場を離れないでください。



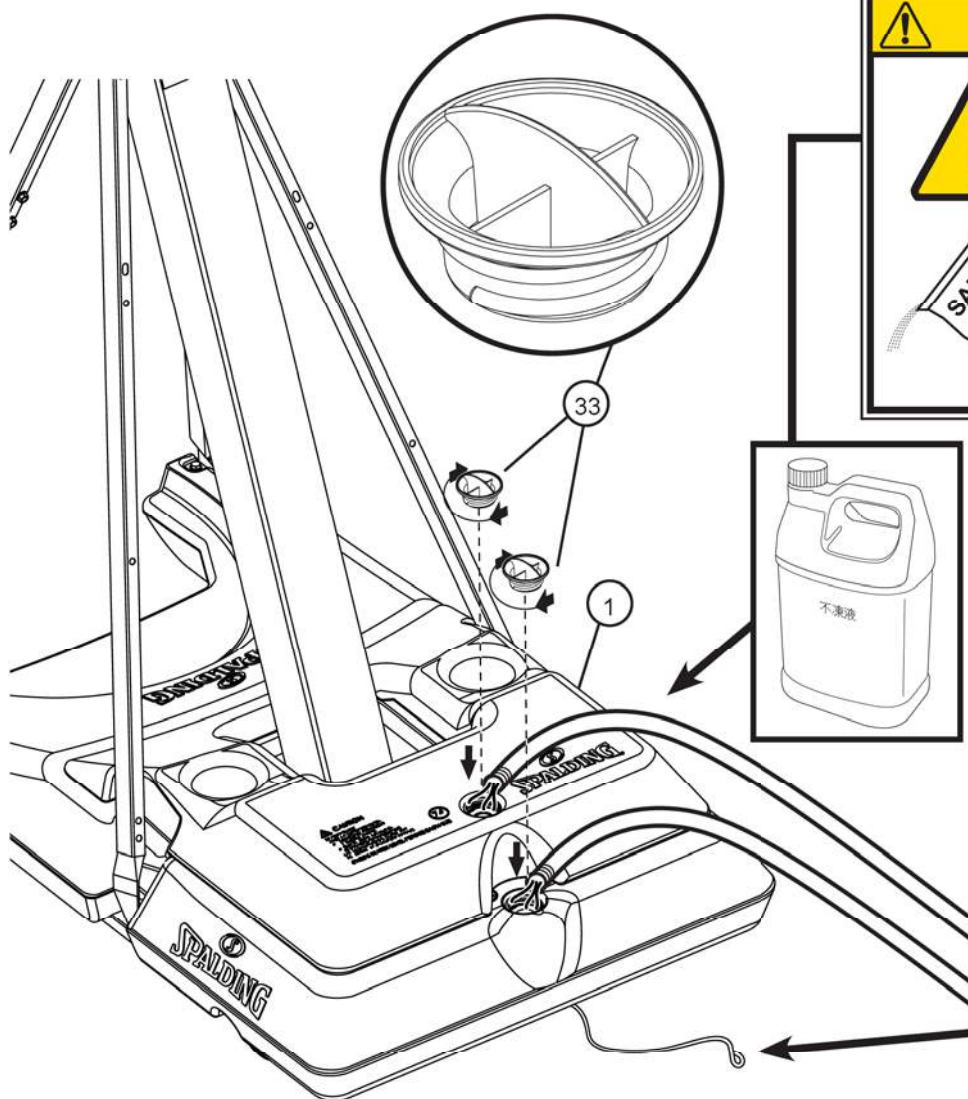
注意



気温が氷点下を下回る場合がある時は約7.6ℓの不凍液を加えてください。



もし砂を使用する場合は、不凍液は不要です。

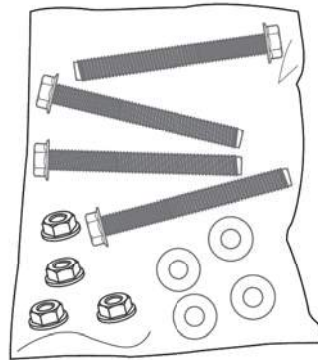


注意

アンカーロープが中央に来ていることを確認してください。

工程5：リングの取り付け

リング取り付け用パーツ



222700

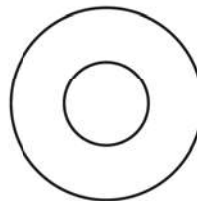
リング取り付け用パーツ

番号	数量	管理番号	パーツ名称
32	1		バックボード
40	1		リング
41	1		ネット

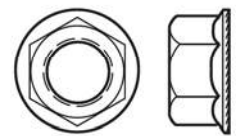
番号	数量	管理番号	パーツ名称
R1	4	201611	ボルト
R2	4	203309	ワッシャー
R3	4	203100	ナット



#R1 (4)



#R2 (4)

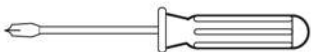


#R3 (4)

※イラストはほぼ実寸です。

この工程に必要なツール

ドライバー



レンチ



1/2" (約12.7mm) 9/16" (約14mm)

および

ソケットレンチ



1/2" (約12.7mm) 9/16" (約14mm)



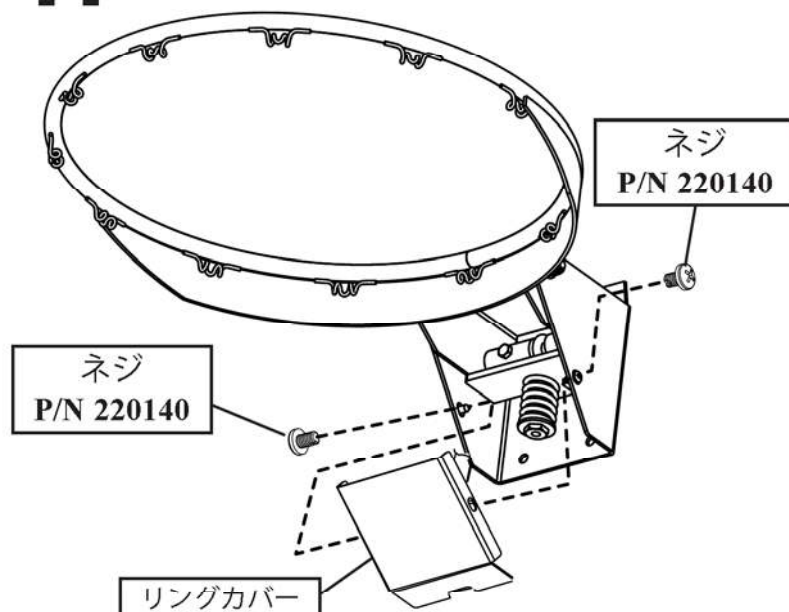
作業台



延長ソケット

1.

リングカバーを固定しているネジを外します。





注意

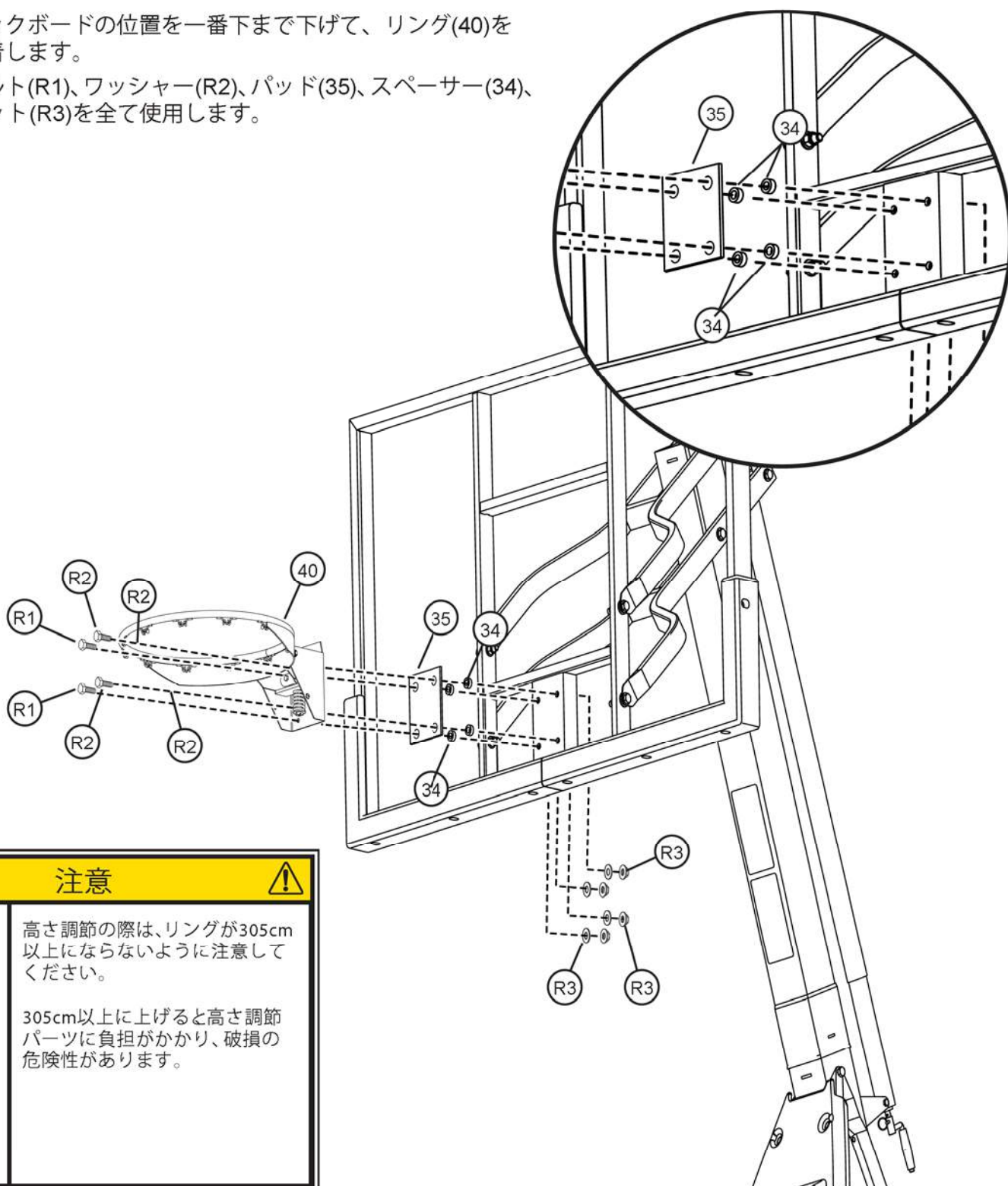


確認：ボードを本体に接続する前に、必ずパッドとスペーサーを装着してください。

2.

バックボードの位置を一番下まで下げて、リング(40)を装着します。

ボルト(R1)、ワッシャー(R2)、パッド(35)、スペーサー(34)、ナット(R3)を全て使用します。

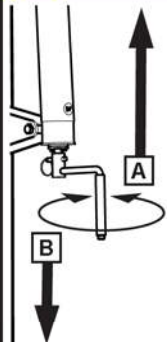


注意



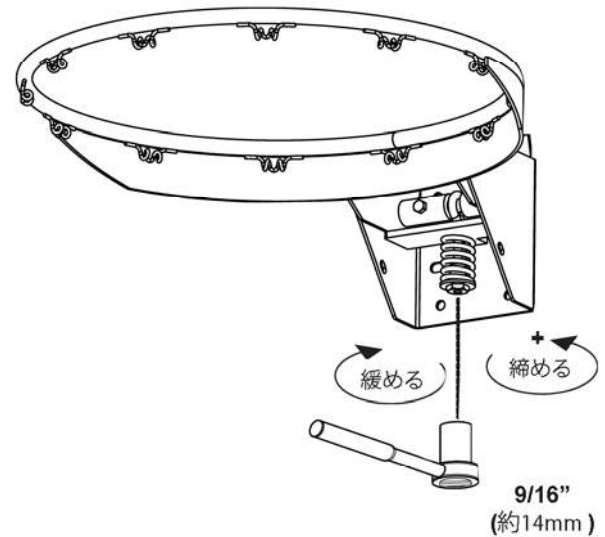
高さ調節の際は、リングが305cm以上にならないように注意してください。

305cm以上に上げると高さ調節パーツに負担がかかり、破損の危険性があります。

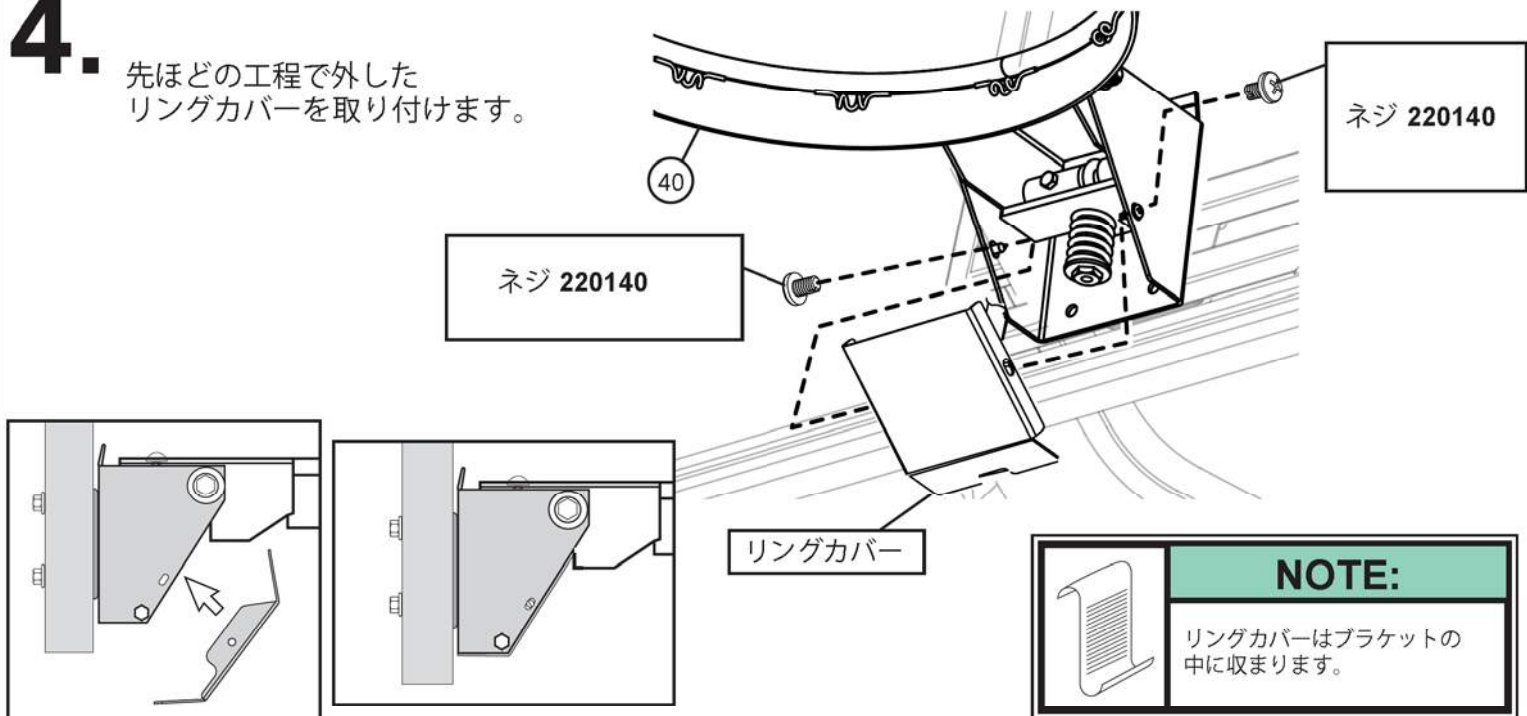


3. 図のようにリングのネジ調整を行ってください。

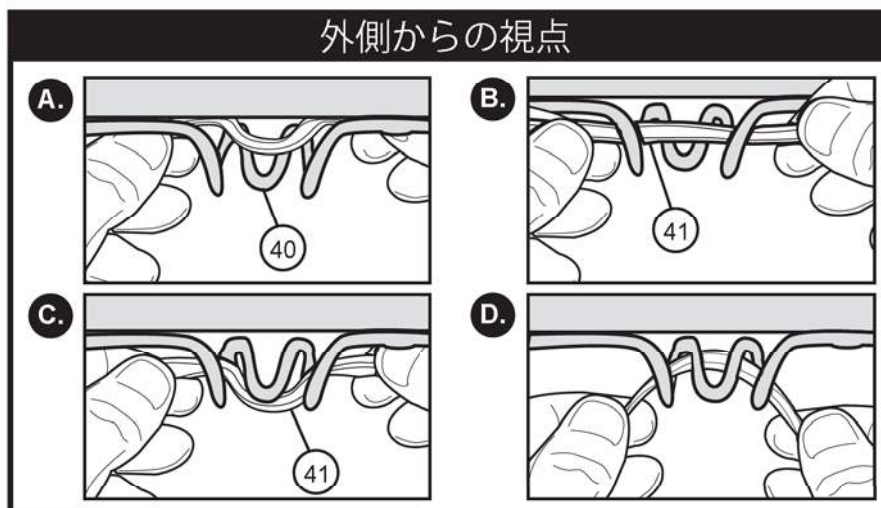
ナットを締めるとバネの反発が上がり、
リングの動きが固くなります。



4. 先ほどの工程で外した リングカバーを取り付けます。

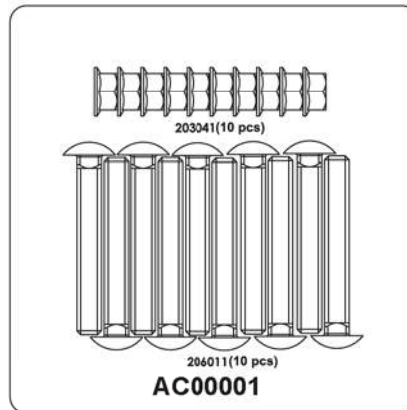


5. ネット(41)を 取り付けします。



工程6：パッドの取り付けと最終調整

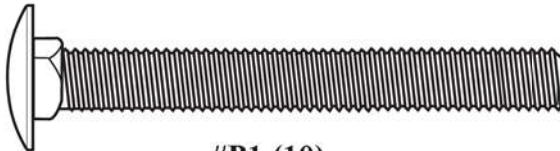
ボードパッド取り付け用パーツ



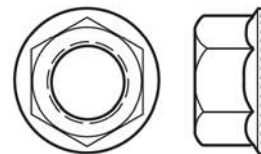
ボードパッド取り付け用パーツ

番号	数量	管理番号	パーツ名称
50	1	600077	スタジアムパッド
51	1	600078	スタジアムパッド
52	1	203124	グラウンドステーク

番号	数量	管理番号	パーツ名称
53	1	574090	高さ調整ラベル
P1	10	206011	キャリッジボルト
P2	10	203041	ナット
54	1	204872	高さ表示ラベル



#P1 (10)

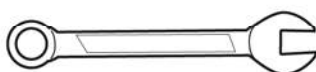


#P2 (10)

※イラストはほぼ実寸です。

この工程に必要なツール

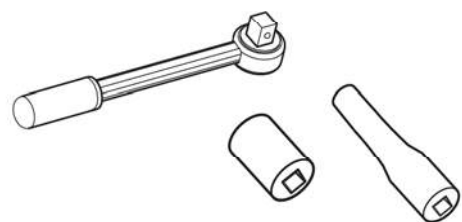
レンチ



9/16"
(約14mm)

もしくは

ソケットレンチ

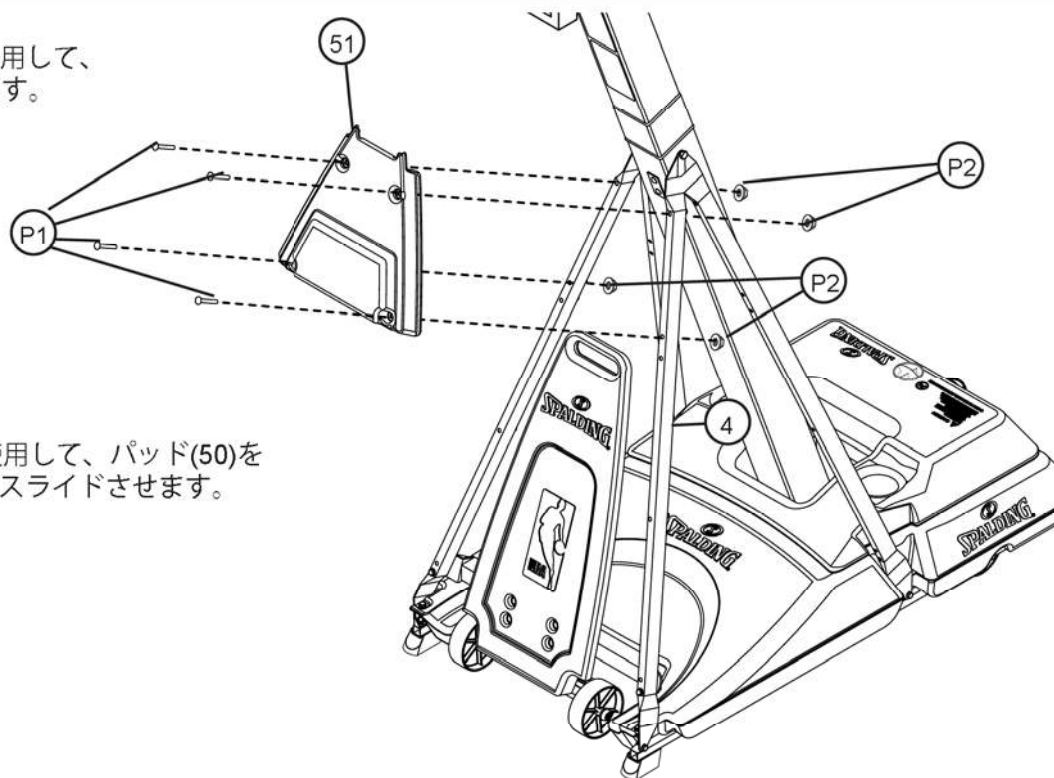


9/16"
(約14mm)

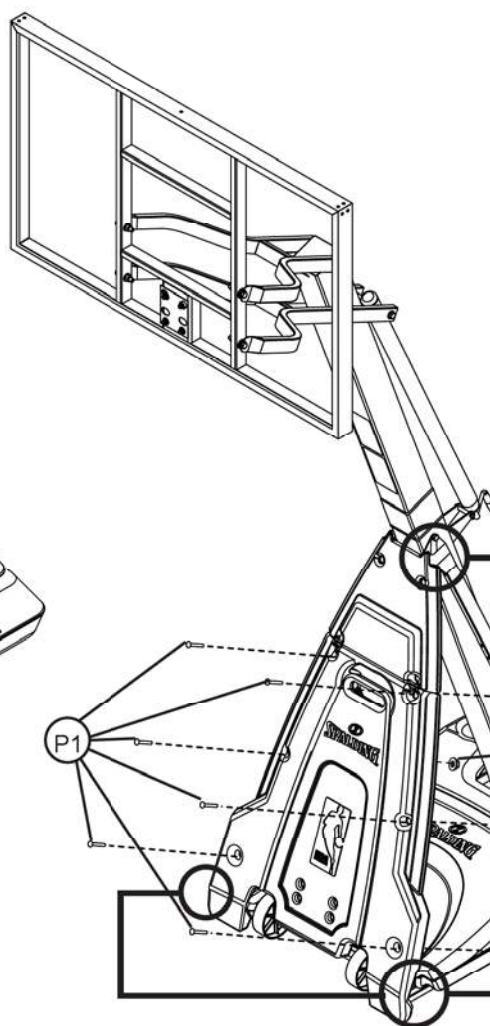
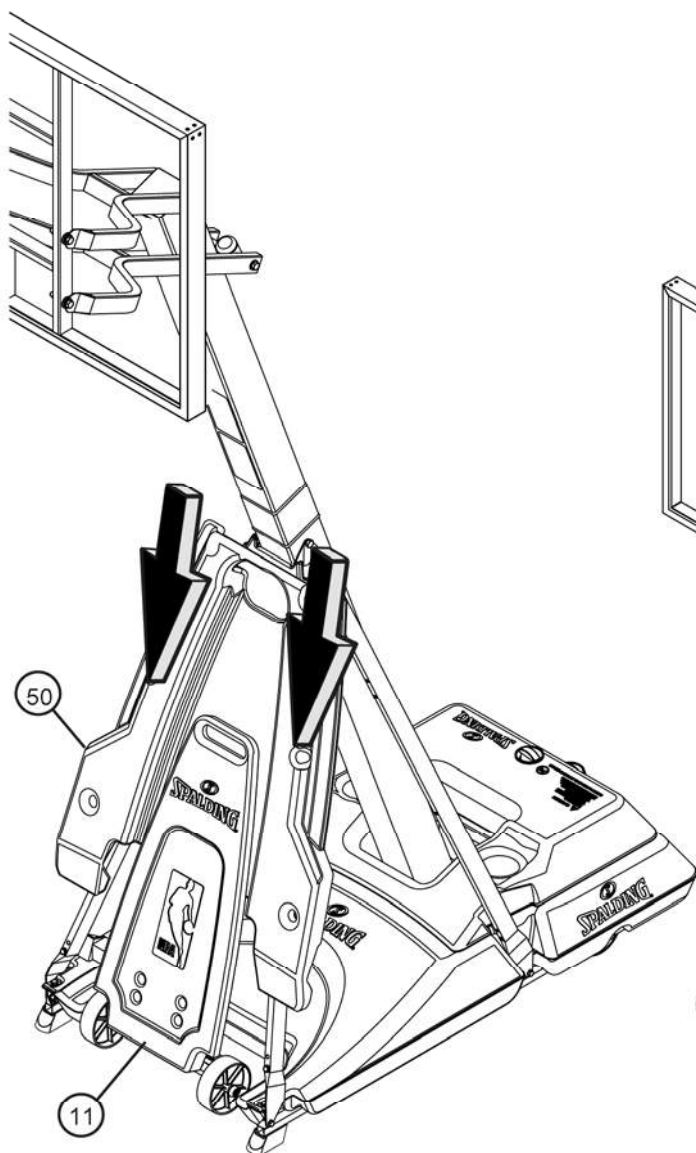
延長ソケット

パッドの装着

1. ボルト(P1)とナット(P2)を使用して、パッド(51)の取り付けをします。



2. ボルト(P1)とナット(P2)を使用して、パッド(50)を移動用ハンドル(11)の後ろにスライドさせます。

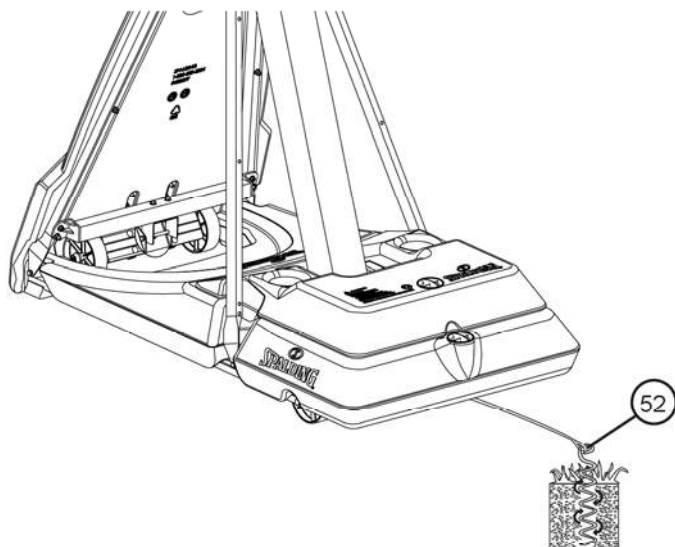


重要

必要であれば、ボルトを緩めて作業をしてください。その後、しっかりと締め直してください。

グラウンドステークの装着方法

- 3.** ゴールから出ているアンカーロープをグラウンドステーク(52)に付け、紐が張るまでステークを差し込んでください。

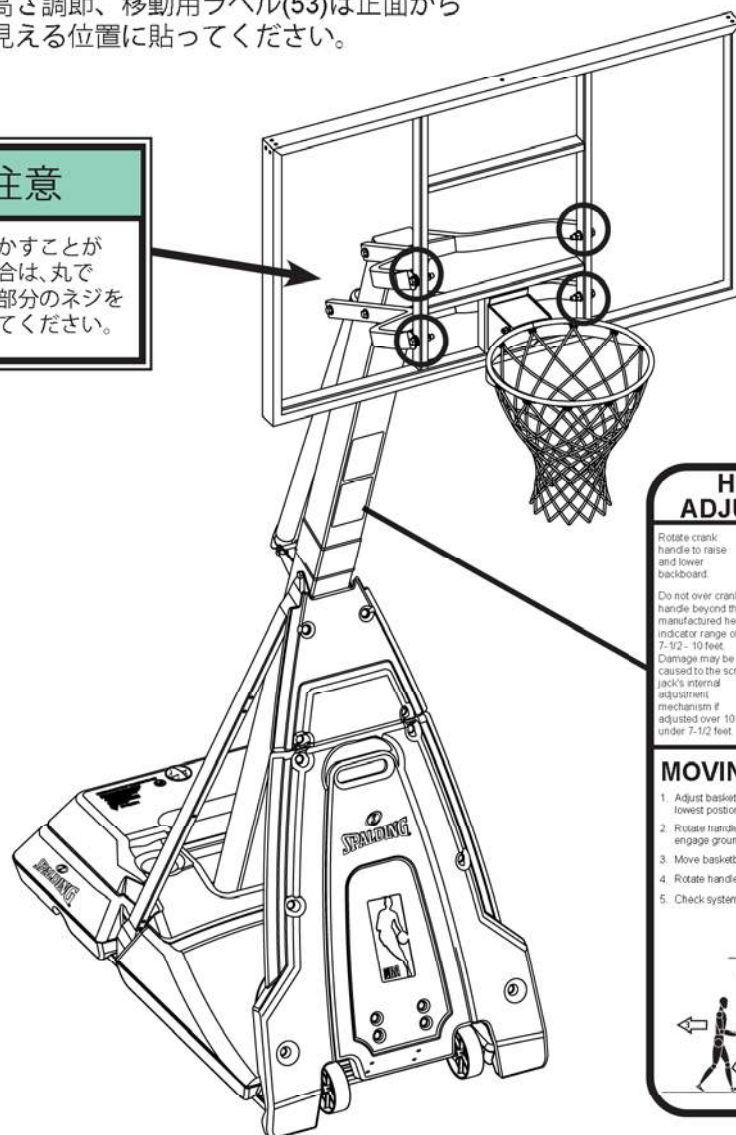


注意	
	<p>高さ調節の際は、リングが305cm以上にならないように注意してください。</p> <p>305cm以上上げると、高さ調節パーツに負担がかかり、破損の危険性があります。</p>
	<p>高さ調整、移動用ラベルは他の注意書きラベルなどと重ならないように貼ってください。</p>

- 4.** 高さ調節、移動用ラベル(53)は正面から見える位置に貼ってください。

注意

上下に動かすことが難しい場合は、丸で囲まれた部分のネジを少し緩めてください。



注意	
	<p>ハンドル(20)は取り外しができます。再度取りつける場合は、ハンドルピン(24)を差し込んで取り付けてください。</p>

HEIGHT ADJUSTMENT

Rotate crank handle to raise and lower backboard.

Do not over crank handle beyond the manufactured height indicator range of 7'-10" - 10 feet. Damage may be caused to the screw jack's internal equipment mechanism if adjusted over 10 or under 7-1/2 feet.

MOVING SYSTEM

1. Adjust basketball backboard height to lowest position.
2. Rotate handle forward until wheels engage ground.
3. Move basketball system to desired location.
4. Rotate handle back to original position.
5. Check system for stability.

514099 12/06

注意

公式リングの高さは305cmとなります。(地面からリングまでの高さ)



305cm

高さ認識シールの貼り方

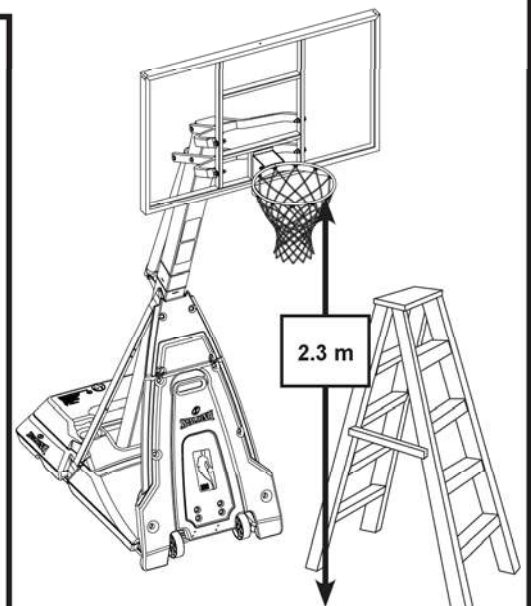
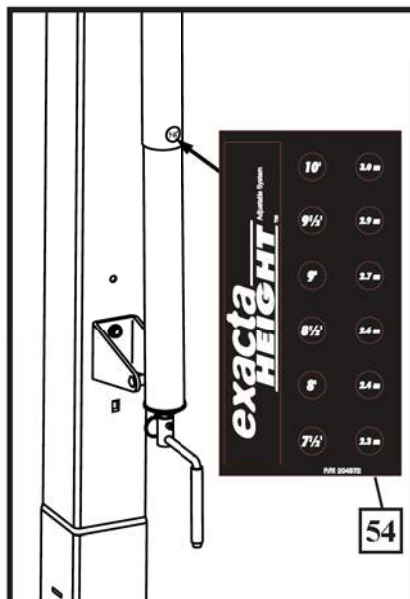
- 1.** メジャーを使いながら、高さ認識シール(54)をスクリージャックの穴の部分に貼り付けます。
この工程に必要なツール：メジャー、脚立

- A** ステップ1 - スクリージャックを調節してリングを230 cmに設定します。
(リングの上端から地面までの高さとなります。)
その後、スクリージャックの穴の部分に『7-1/2' (2.3 m)』のシールを貼ってください。

- B** ステップ2 - 約15cm(1/2ft)ずつ高さを上げていき、それぞれの高さのシールを貼ってください。
一般用の高さは305cm(約10ft)、ミニバス用の高さは260cm(約8 1/2ft)です。

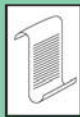
**注意**

- 必ず大人3人以上で組み立ててください。
- 重傷事故や 物損事故に繋がりますので、必ず手順を守って組み立ててください。



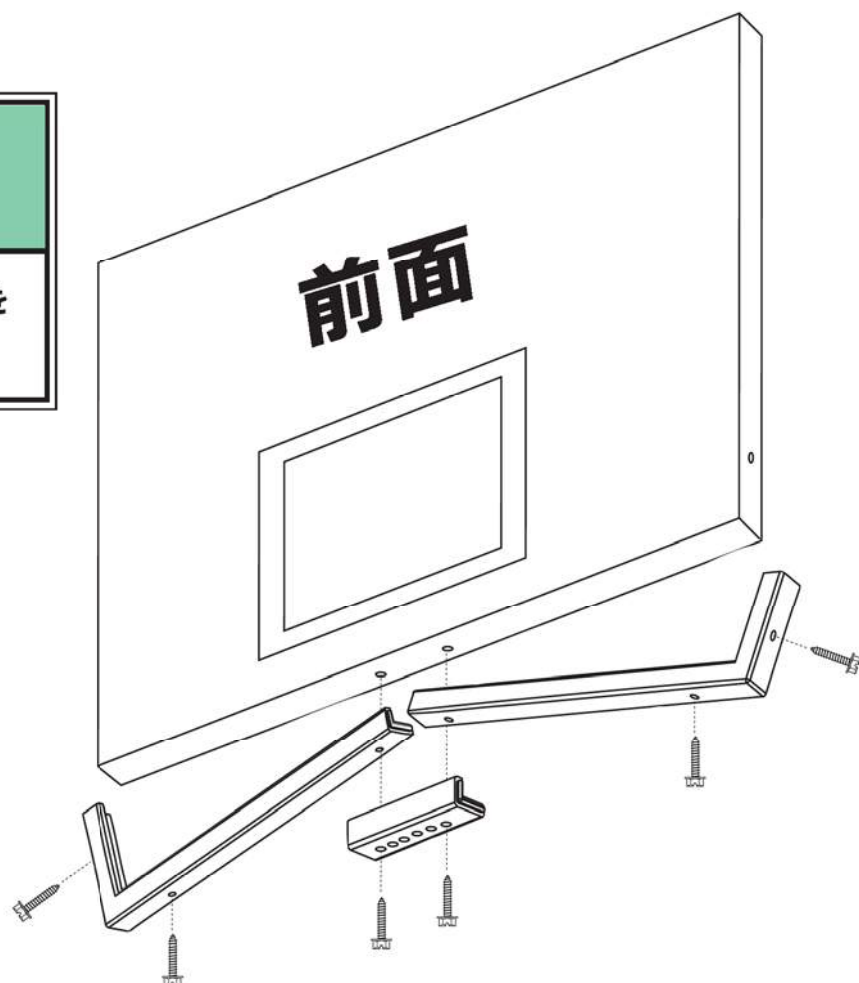
ボードパッドの取付

1. 同梱されているボードパッドは、ボードの底辺とサイドを保護します。
ボードに空いている穴に合わせて、ボードパッドを取り付けてください。



メモ

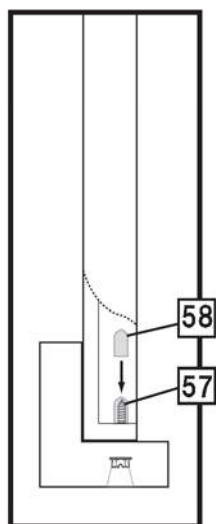
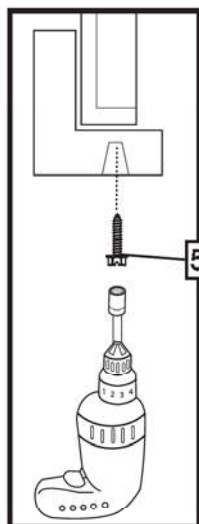
バックボードが傷付かないように、ボードパッドを正しい位置に固定してください。



警告

安全ゴーグルを着用してください。

2. 図のように、電動ドリルを使ってネジを差し込んでください。
ネジが飛び出してしまった時には、プロテクターを取り付けてください。



メモ

ネジをきつく締めすぎると、ボードパッドが傷んでしまいますので、ご注意ください。

保証書

この度はスポルディング製品をご購入頂きありがとうございます。
本製品は1年間の製品保証をお客様にお約束しています。
スポルディングの正規販売店でご購入頂いた製品に関して、ご購入日から1年間の間に製造上不具合が認められた場合には、無償にて補修部品の交換致します。
但し、交換作業はお客様ご自身でお願い致します。
※弊社は組み立てサービスを一切行っておりません。

次の場合の部品交換及び送料等は有料となります。

- 取り扱い不注意、誤用、乱用及び改造によって生じた損傷
- 使用中に生じた表面的な損傷（摩耗、擦傷、退色、サビ等）
- 火災、地震、水害、天候及び盗難などの災害による損傷
- その他当社の責任によらない事由で生じたもの

ご購入後1年以上を経過した製品の部品交換及び送料等は有料とさせていただきますので、ご了承ください。

この保証を受けるためには、正規販売店での購入証明の提示が必要となりますので、レシート等、ご購入の証明となるものを大切に保管して下さい。正規販売店以外での購入製品や購入証明のご提示がない場合には、有償にて修理を承ります。また本保証は日本国内においてお買い上げ頂いた商品についてのみ有効です。

交換した製品の保証期間は、交換日からではなくお買い上げ頂いた製品の当初の購入日から起算します。

上記記載事項は製品保証に関する当社の責任のすべてを述べたものであり、当社は当社製品の使用に関係する間接損害、付随的損害または派生的損害に関していかなる責任も負いかねます。

商品名 : 74560JP	
ご購入店:	
ご購入日:	
お客様	氏名 様
	住所

総輸入販売元

スポルディング・ジャパン株式会社

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿 4-4-6 MARIX 恵比寿ビル 3 階

TEL 03-6408-0451

www.spalding.co.jp

カスタマーセンター

スポルディング・カスタマーセンター
(株式会社ノアロジスティック内)

〒340-0813

埼玉県八潮市木曽根 1 3 5 9

TEL 048-999-1151 (平日 9:00~17:00)

Eメール info@spalding.co.jp